

【国の第2弾の緊急対応策への意見】

資料 2

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜市	<p>○需給両面からの総合的なマスク対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症指定医療機関及び帰国者・接触者外来を設置する病院（6病院）に対して各種防護資材（マスク、消毒薬等）を早急に供給していただきたい。 ・マスク対策だけでなく、需要に合わせたアルコール消毒液の供給体制の確保を要望する。 <p>○症状がある方への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険に加入する被用者に対する傷病手当金の支給については、条例改正や予算措置が必要となることから、国から条例改正（案）等が示され次第、至急対応する予定である。 	<p>○保護者の休暇取得支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金」の支給要件・申請期間・手続・申請書類等をつみやかに厚生労働省ホームページ・労働局ホームページに掲載願いたい。 ・正規雇用・非正規雇用を問わず、今回の政府の要請を踏まえ、小学校等が臨時休業した場合等に、その小学校等に通う子の保護者である労働者の休職に伴う所得の減少に対応するため、労働基準法上の年次有給休暇とは別途、有給（賃金全額支給）の休暇を取得させた企業に対する助成金などについて、地方公共団体に、特に臨時雇用員（アルバイト）の特別休暇に伴うものも対象とし、交付税措置等を要望する。 <p>○放課後児童クラブ等の体制強化等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブなどの受入れ体制の強化において、十分な人的配置が必要である。 ・感染防止対策により、通常の放課後児童クラブの教室及びスタッフだけでは対応が困難なので、小学校の施設及びスタッフの積極的支援についての環境整備が必要である。 ・1か月に亘る計画的ではない家庭生活において、肉体的精神的な影響が考えられるため、臨時休業中からのケア体制の充実が必要である。 <p>○学校給食休止への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品納入業者等の輸送費や廃棄費用等の把握をどのように行うのか等、具体的な手法を示していただく必要がある。 	<p>○強力な資金繰り対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状で対応策への意見は特にないが、資金繰り、保護者休暇取得など、企業に関連する各種支援策について、ケースごとの支援内容及び窓口をまとめた企業向け案内を早期に公表していただきたい。 	
大垣市	<ul style="list-style-type: none"> ・真にマスクが必要な方に着実に届くような仕組みや県民向けのメッセージを要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・留守家庭児童教室や学校の教職員等に対するマスク・アルコール消毒液などの現物支給を早急に望む。 ・学校再開に向けての見直しを明確に示していただくことを望む。（全国一斉再開であるのか、自治体判断なのか、再開条件について） 	<ul style="list-style-type: none"> ・経済にも大きな影響を与えていることから、施策を広く周知いただくとともに、迅速な手続きが行われるよう要望する。 	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
高山市	<ul style="list-style-type: none"> ・地方にもマスクやアルコール消毒薬といった感染予防製品が流通するよう至急対応をお願いしたい。 ・感染症に有効な治療薬の早期開発や検査キットの開発に働きかけをお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先が見通せないため、春休み中の部活動、また、入学式の対応について難しい選択を迫られている。 ・総理大臣の要請を一定の期間後に解除していただかなければ、新学期の対応ができず、学校に指示を出すことができない。 ・いろんな市町の学校が、なし崩し的に再開するような状況に陥るのではないかと危惧している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回示された緊急対応策（保護者の休暇取得支援の助成金、無利子の融資制度など）の支援条件や手続き方法などの詳細内容を早期に公表してほしい。 ・事業者にとって国や県の融資制度や保証制度が複雑でわかりにくい、地方での説明会やワンストップの相談窓口の開設を望む意見が多いため検討されたい。 ・先の見通しがたらず融資に踏み切れない事業者も多い、条件変更等の柔軟な対応を金融機関等に強く要請してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に新型インフルエンザ等対策特別措置法が適用となるにあたり、市町村が取るべき具体的な行動などについて示していただきたい。
関市	<ul style="list-style-type: none"> ◆需給両面からの総合的なマスク対策 <ul style="list-style-type: none"> ○財政支援ではなくマスクや消毒液は国や県が買い取り、現物支給をしてほしい。マスクや消毒液は現物が流通しておらず、手に入らない。 ○福祉・医療に加え、食品製造業においてもマスク不足は深刻な状況であるため、国民の食を支えるこの業界へもマスクの優先配布を依頼したい。 ○感染症発生時の消毒、店頭在庫の廃棄等、保健指導等に基づいて発生する必要があることについての支援策を検討されたい。 ◆情報発信の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○外国人労働者に対する情報提供(企業向け)をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校給食休止への対応 <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食を再開するためには、生産体制を再構築する必要があると考えます。そのため、臨時休校を解除するための情報をできる限り早急にお願ひしたい。 ○生乳、加工乳の需要減少に伴う乳用牛の個体数の調整等の損失補償等、酪農家への手厚い補償を希望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆雇用調整助成金の特例措置の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ○個人経営についても雇用保障に相当する補償を希望する。 ◆強力な資金繰り対策 <ul style="list-style-type: none"> ○企業に対する資金融資の手続きの簡素化、迅速化を金融機関に対し強く依頼されたい。 ◆サプライチェーン毀損への対応 <ul style="list-style-type: none"> ○サプライチェーンの変更するためには、金型の準備等に相当な経費が予測されるため、補助上限の引き上げをお願いしたい。 ◆観光業への対応 <ul style="list-style-type: none"> ○中国や韓国からの観光客の減少により、特に土産品を取り扱う販売店や商社に大きな影響を与えている。入国制限や渡航禁止勧告に伴う影響については、損失補てん策を実施されたい。 ○観光需要の衰退は、土産品としての農産物及び加工品に対する影響も大きい、にぎわい回復のキャンペーンにあたっては、生産者や加工業者の経営の継続を支援する取り組みが重要であると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地方公共団体における取組への財政支援 <ul style="list-style-type: none"> ○感染拡大防止策に要する経費に対する特別交付税措置の拡充をお願いしたい。
中津川市	<ul style="list-style-type: none"> ・「医療機関向けマスク1,500万枚を国で一括購入し、必要な医療機関に優先配布」とあるが、早期の対応を要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「放課後児童クラブ等の体制強化等」で財政的支援が挙げられているが、支援員の不足への支援を要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者は早急な資金繰りへの支援を求めており、手続きの簡素化と早期受付開始を要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地方公共団体における取組への財政支援」とあるが、国の要請に基づく地方の財政負担に対しては、補助金、交付金等で全額支援を要望する。
美濃市	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクは国民生活安定緊急措置法が適用されたが、同様に入手困難な状態が続いているアルコール消毒剤等に対する対策が必要ではないか。 ・消毒液購入等への補助、マスクの配布のとりまとめ窓口は市町村で行うという考えでいいか。 			

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
瑞浪市	<p>・PCR検査体制強化を図っているとのことだが、現状は、受診・相談の目安が変更されていない。</p> <p>・患者発生となっているような区域などは、特に市民の不安が強いと思われる。地域の現状に応じて、不安が緩和されるような、検査体制を取っていただきたい。</p>	<p>・給食については、3月の食数が0のため、返還の必要はない。すでに徴収済みの学校は、返金をした（手続きをしている）。</p> <p>・市費の学業支援員等は、3月10日以降に勤務できる状態になっている。</p> <p>・スクールバスの損失補填に係る支援が必要である。</p>	<p>・新型コロナウイルスにかかる支援策について、事業活動への影響が長引くことが予見されることから、中小事業者の状況を見ながら、感染症自体の収束後も、中長期的に相談窓口等の支援体制を継続していただきたい。</p> <p>・貸付制度が多く示されているが、借入金の膨張にもつながることから、一定以上売上が急減している中小事業者には損害を補填するような給付支援が必要ではないか。</p>	
羽島市	<p>・消毒薬購入の補助とあるが、消毒薬が購入できない現状。</p>	<p>・放課後児童教室や学校開放等の拡充により、緊急対応にあたっている教職員や支援員等に対する身分や職務、服務等が曖昧であるため、実態に合わせ精算をする必要がある。</p>	<p>・市独自の中小企業者向け経済支援策の検討のため、公庫が実施する無利子・無担保貸付等施策の条件等の詳細を早急に説明してほしい。</p>	
恵那市	<p>・備蓄しているマスク、消毒液が底をついてきている。マスクの配布の時期・配布対象者などを早めに示していただきたい。また、在庫状況を見える化して確認できる仕組みづくりをしていただきたい。</p> <p>・地域における医療提供体制の整備についての県内の状況を示していただきたい。</p>	<p>・防疫の見地から学校を臨時休業にしているが、学校施設の一部を開放したり、学校の運動場へ子どもたちが軽い運動をするために集まり始めたりしている。地域での感染拡大を防ぐという大義名分が根本から揺らいでいる感がある。子どもたちが自宅で過ごし、ウイルスの感染を防ぐため、各種対応の早急な実現を期待する。</p> <p>・学習機会を確保するため、自宅で授業が受けられるようICTを活用した環境整備への支援が必要。</p>	<p>・中小企業等を対象にする金融支援について、必要に応じて支援が受けられない企業者が発生しないよう適宜検討いただきたい。</p> <p>・テレビ会議等を推進するために、整備に要する財政支援等が必要。</p>	<p>・障がい者、高齢者等の福祉施設での発生した場合の、福祉サービスの確保が必要。</p>
美濃加茂市	<p>感染拡大を防止するため、さらなる啓発、情報提供を行っていただきたい。</p> <p>地域医療の崩壊を招かないためにも、全国での取り組みや対処について、都道府県間のレベルでの情報共有を図られたい。</p>	<p>○給食費の返還について</p> <p>・当市では当初から、給食費は返還する方針でいたが、給食費を返還するにも振込手数料や両替手数料が必要で、教育現場は既に混乱していた。今回の総理の要請で、保護者の中で返還への期待が膨らんでいないか危惧している。給食費から手数料を差し引いて返還せざるを得ないが、減額という保護者の不利益を避けるため、小・中学校の卒業生のみ返還することとし、在校生の分は、翌年度に繰り越したいと考えている。</p>	<p>・信用保証や資金融資制度について、適用要件緩和や無利子・無担保など、事業者にとって有利な対応策が矢継ぎ早に示されているが、日本政策金融公庫や労働局に内容を問い合わせても、詳細が確認できず、政府の方針に現場が追いついていないと感じられる。</p>	<p>○トイレトーパー、ティッシュペーパー不足については改善されつつあるが、ロジスティクス支援や消費者心理への対策が必要</p> <p>○イベント、施設利用制限についての先の見えない不安感がある</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
土岐市	<ul style="list-style-type: none"> ・需給面からの総合的なマスク対策として、放課後児童クラブなどの現場におけるマスク不足の解消を図るため、少なくとも1人1枚は行きわたるよう配布する旨の記載があるが、対象施設、対象者、配布条件及び配布時期を明らかにしてほしい。 ・現状でも医師不足の地域では、病床確保と設備整備の支援があっても、医師確保対策がなければ、医療の継続が困難となると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ等の体制強化等として、放課後児童クラブ等が実施する子どもの居場所の確保に係る追加的に発生する経費については、国費により支援するとのあるが、対象施設の基準、支援対象経費を明らかにするとともに、類似事業も対象にしてほしい。 ・学校給食休止への対応として、学校設置者の負担となる学校給食費に相当する費用について支援を行う（補助率：公立3 / 4等）とあるが、「等」についての詳細が不明であるまた、発生する費用は、全額国で負担してほしい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体における取組への財政支援について記述があるが、市が政府からの要請に基づき中止したイベント開催に係る費用や、収入として見込めた施設の利用料などに係る財政支援の予定はあるか。
各務原市	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設等への消毒液等の配布を検討頂きたい。 ・保育所や介護施設等における消毒液購入等費用助成及び保育所等へのマスク配布について、事務手続き等の早期明示及び手続の簡素化をお願いしたい。 ・今後住民異動が活発な時期を迎えることを踏まえ、市町村窓口業務への優先配付も検討して頂きたい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉事業者に対する福祉医療機構による融資について、手続き方法や要件、期日、入金方法などを明確かつ迅速に示していただきたい。 ・資金繰り対応施策について、支援を受けたい事業者からの目線で、速やかなポータルサイトの構築、わかりやすいチラシの作成を希望。 	<ul style="list-style-type: none"> 住民税の納期限について、全国的に統一した対応が必要。統一方針を示されたい。
可児市	<ul style="list-style-type: none"> ◆感染拡大防止策 窓口業務をおこなう職員が着用するマスクの確保および来庁者、職員用の手指消毒液の確保を要望する 高齢者介護施設及び医療機関に対する衛生用品（マスク・消毒）の迅速な配布を要望する 職員が感染者又は濃厚接触者となった場合において、当該職員と同一部署の職員達の経過観察期間（出勤停止含む）、該当部署を閉鎖する場合の感染者数の目安（例：全職員の何割以上が該当したら閉鎖する等）の提示を要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校の臨時休業に伴う対応 給食配膳員やスクールサポーターなど代替業務が終了した臨時職員への休業補償等についての支援を要望する。 食材の廃棄に要した費用（約125万円）の支援を要望する。 給食費返還に必要な振込手数料（約53万円）についての支援を要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆強力な資金繰り対策 市の委託事業（単価契約）において、感染症拡大防止を理由により中止とした事業に対する受託者への補償（まちかど運動教室業務委託等） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地方公共団体における取組への財政支援 緊急対応策の実施に対する自治体負担分について特別交付税で措置するとのことであるが、必ず漏れなく対応していただくよう要望する。
山県市	<ul style="list-style-type: none"> 介護施設、医療機関だけでなく、市民個人のマスク不足について情報が無いので、納入時期を知りたい。 			

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
瑞穂市	<p>【感染拡大防止策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止策について、マスクや消毒薬の入手が困難な状況下であることを踏まえ、一般住民が実行を徹底すべき予防対策（活動の自粛以外）の明確かつ具体的な提示をお願いしたい。 ・布マスクの配布はありがたい。ただし、1人1枚ではなく毎日使えないため2枚はお願いしたい。 ・保護者の休業対策が拡充される中、集団感染のリスクがある放課後児童クラブ、保育所等の休所を想定されているかについて国のお考えを伺いたい。 <p>【学校の臨時休業について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の要請を受け、市立小中学校を3月2日から3月26日まで臨時休業としている。また、3月27日から4月6日までは学年末及び学年始休業日である。今後、臨時休業日の延長、登校再開に係る一定の基準を国として示していただきたい。 ・登校再開の場合、マスクを優先的に供給する施設に学校も含めていただきたい。 	<p>【学校給食の休止について】</p> <p>学校給食休止への対応の中で、学校給食費に相当する費用について、3/4補助するとあるが、学校給食法では賄材料代は保護者の負担とあるため、今回の臨時休業で断り切れなかった食材の負担については、全額補助すべきである。</p>	<p>【生活困窮者自立支援制度への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の住居確保給付金事業の支給金額、支給対象、支給期間等の拡大 ・生活福祉資金等の貸付制度の要件緩和、申請の弾力的な運用の実現 ・雇用保険の求職者給付の弾力的な運用、支給金額・支給期間の拡大 ・生活困窮者自立支援事業の国庫負担金、国庫補助金の拡充 ・失業者の再就職、雇用の場の創出 	
飛騨市	<ul style="list-style-type: none"> ・県における専門家会議の設置などによる疫学的視点での相談体制の充実（市が直接相談できる体制） ・マスク、消毒薬の供給体制の確立 		<ul style="list-style-type: none"> ・特別貸付等各種支援制度の詳細を早期に示してほしい ・感染収束が見られない場合の農畜産物の消費促進、価格保障（不況の影響により、一般的な農産物の価格に影響が出てきた場合などに、価格保障等の検討が必要） 	
本巣市	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクや消毒液の不足状態は、日本全国、機関を問わず喫緊の問題であり、国民の不安を増長させる事態であることから、政府の対策の迅速かつ確実な実行をお願いするとともに、事態の改善に向けた次の対応に速やかに着手していただき、1日も早く不足状態を解消していただきたい。 			

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
郡上市	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関、介護施設等のマスク不足が深刻な問題となってきている。国の管理による安定した供給は必要である。また、学校、給食センターなど教育の現場においても不足が発生している。一刻も早く増産に向けた対策を講じていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭生活の長期化の対応としての加配教員や学習指導員、SCの活用を支援するとあるがその具体が知りたい。 政府の要請に応じ、3月2日～3月26日までを臨時休業措置をしているが、今後学校再開に向けた要請がある場合は、準備に余裕が持てるように、していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光業への対応について、雇用調整助成金や資金繰り対策となっているが、先の見通しが立たない中での融資の借入れ等で、終息までに事業者が耐えられるのか不透明。このため、観光需要の喚起などのキャンペーンについて、想定時期や国が想定するロードマップを打ち出し、事業者の意欲減退を低減されたい。 	
下呂市	<ul style="list-style-type: none"> 医療資材の早急な確保及び関係経費（資材の購入費等）の国費での対応をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食休止に対して、きめ細かな対応をお願いしたい。 臨時的な放課後児童クラブ開設に関する小学校教員の支援について、国・県からの明確な指示等があると現場も動きやすくなると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光業に対する財政支援策について、万全の支援をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急的、突発的な事態に対しても、機動的に対応することのできるよう、万全の財政支援をお願いしたい。 緊急事態宣言が発せられるような場合に、特に中山間地域の地域医療体制が崩壊することのないよう、万全の措置をお願いしたい。
海津市	<ul style="list-style-type: none"> ◎「地方公共団体などを經由して、必要な医療機関に対しマスクの優先配布を行う」について ・想定する地方公共団体に、医師会は含まれるか。 ・必要な医療機関と優先順位の決定をどの様に行うのか。 ◎「地域における医療提供体制の整備等」について ・補助申請は各医療機関からと考えてよいか。 ◎PCR検査の自己負担金の公費補助の仕方について具体的に示してほしい。 		<ul style="list-style-type: none"> 学校給食休止に伴う食品納入業者、酪農家に対するきめ細かい支援を要望 	
岐南町	<ul style="list-style-type: none"> 消毒液についてもマスク同様、必要な施設等に対し優先配布する等の対策を希望する。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での運動、人と対話（話す）することが極端に減っていることへの対応と、その見通しが不明なことでの学校の負担感が大きいことへの解決策を講じられたい。 学童保育の実施基準の緩和を希望する。 		
笠松町	<ul style="list-style-type: none"> マスクが医療機関や介護施設等に全くいきわたっていない、早急に対応願いたい。 マスクの配布だけでなく、消毒液についても、介護施設・医療機関等に配布していただきたい。なお、配布については早急をお願いしたい。 国保の傷病手当金の詳細について、早めに示していただきたい。また、支給額の決定方法等具体的に示していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブ指導員配置基準（1単位2人）に対する柔軟な対応をお願いしたい。 財政支援（10/10）について確実に対応していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染拡大防止のために自粛したイベントの準備費用の補填。 事態終息後の代替イベント開催支援。 	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
垂井町	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクの転売行為を禁止すること併せ、小売店、ドラッグストア等へ公平な販売（供給）に努めるよう要請されたい。 ・ワクチン開発については、官民一体となった体制により早急に進められたい。 ・引き続き、国民に迅速かつ正確な情報提供を行うとともに、今後の見込みについての情報も併せて発信されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度（4月）から開業できるよう、学校施設の整備を行うとともに、ルール（出席停止等）づくりを構築されたい。 ・生徒、児童、保護者等の不安を抑えるため、4月の定期異動は最小限に抑えられたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・真に生活に支障が生ずる者に対し、安定した生活の確保に要する費用負担を行われたい。 	
神戸町	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクの提供は、対象施設の範囲はどの程度か。今後市町村からの提供要請があるのか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動を縮小せざるを得ない事業者にとっては、雇用調整助成金の特例措置拡大、資金繰り対策等の国の対応は、大変有意義である。迅速な対応が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急対応策の実施に対して、地方負担分の交付税措置は財政運営上、大変有意義なものであり、確実な措置を願いたい。
輪之内町	<ul style="list-style-type: none"> 介護施設等とはどのレベルの施設までマスクの提供をしてもらえるのか？ 提供時期の目安があれば教えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 現段階で直ちに学校再開の目安を示す状況ではないことは理解できる。しかし、国内の教育機関の対応が統一されていないことに疑問を感じる。これで、本当に感染症対策といえるのだろうか。 		<ul style="list-style-type: none"> 免許や資格の更新手続きの猶予・緩和措置は、いつまで行うのか。 終息宣言まで継続するのか。
安八町	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部だけでなく、地方部への医療提供体制も整備を充実してほしい。 			<ul style="list-style-type: none"> ・確定申告の延長による住民税等の賦課等に対する明確な対応策を示して欲しい。 所得税と住民税は異なることも明確に示して欲しい。
揖斐川町	<ul style="list-style-type: none"> ・マスク・消毒液の更なる増産・配給、PCR検査が身近でできる体制整備、受診・検査体制や医療提供体制・症例や対応策等の積極的な情報提供を引き続きお願いしたい。 ・感染拡大防止のため、特に若者への積極的な広報を行う。 ・オンライン診療（遠隔診療）や、薬の配達等の充実。 ・マスク、消毒液の早急な流通回復。 ・人口集中地域のみでなく、中山間地域の正確な状況把握や物流確保。 ・マスク、消毒液等自治体が購入する場合の財政支援は検討されるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食材料については、地産地消にこだわり、牛乳、米、野菜等を地元産で調達している。 今後、再開した際、引き続き地産地消の取組みが出来るよう、納入業者への支援をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対応策のうち、町が取り扱う事務をお示しいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症危険情報等で海外渡航者等（特に若者）へこれまで以上に注意喚起をお願いしたい。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
大野町	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒液購入への補助について、現在確保が困難な状況であるが、今後の供給の見通しはあるのか。 ・国保、後期高齢について、傷病手当金の制度がなく、臨時的に創設するのか。また、支給の要件等は国で設定されるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後クラブについては、国費による支援がいただけるが、どの時期に財源措置を行えば良いのか。 ・学校給食の既購入材料などに対する財源措置について、どのように行えば良いのか。 	<p>雇用調整助成金や新型コロナウイルス関連の金融措置についていろいろな制度が発表されており、業況が悪化すると予測される中小企業・小規模事業者にとっては、非常にいい対策であると思う。ただ、発表はされているが、具体的に明確化になっていないものがあり、今後さらに業況が悪化していく中小企業や小規模事業者が増えることから、早急な対応をして頂きたい。また、多くの制度等が発表されていることから、企業等に説明がしやすいように、コロナウイルスに関する制度についてをまとめた資料を作成していただきたい。</p>	<p>地方公共団体における取組への財政支援で、地方負担が生じる場合とあるが、どのような場合を想定しているのか。また、財源措置はどのように行えば良いのか。</p>
池田町	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設等のサービス中止に伴う国費支援の創設を求める ・今後、マスクや消毒液等が安定的に供給される見込や対策はあるのか ・発生状況や医療提供体制等を迅速かつ積極的に情報提供してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの午前中からの開所に伴う国費支援(10/10)は評価できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金等について明確な説明が求められるため、Q&A等具体的な説明資料を求める 	<ul style="list-style-type: none"> ・本緊急対応策の実施に伴い必要となる経費等について財政支援を求める
北方町		<ul style="list-style-type: none"> ・未履修の補充について ・臨時休業措置が長引いた場合の子どもの居場所について 		
川辺町		<p>保護者への休暇取得支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼教育委員会では保護者の休暇の実態が分からない。家庭での子どもたちの生活・家庭状況も掴み切れない。 <p>学校給食休止への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼学校給食費については、基本額×食数で毎年精算している。臨時休業による保護者の負担増はない。 		
八百津町	<ul style="list-style-type: none"> ・マスク・消毒液の配給 ・検査体制の強化 ・ワクチンの早急な開発 ・国のマスク一括購入により、民間販売での不足状況は今後も続くことが懸念される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食休止への対応で、ていねいな対応をしていただいているが、さらに、学校給食費に相当する費用負担については、100%の補助率をお願いしたい。 		

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
白川町	<p>○今後、マスクが順に共有されてきたとしても、トイレトペーパーのような買い占め等が発生すると予想される。転売の禁止・サージカルマスクの医療や福祉施設への提供、一般へは布マスクを使用させるなどは得策である。感染を疑う者、濃厚接触者などへもサージカルが行き届くような配慮が必要。</p>	<p>○第1弾に対して 臨時休業の要請は必要だったと考えるが、突然の発表と全国一斉であったことについては、自治体側として対応が難しかった。</p> <p>○第2弾に対して 了解できるが、いつまで続くかによって今後の対応が難しくなってくる。</p>	<p>○今後の展開が予測できない中、融資に踏み切るかどうか迷う人が増えると思われる。長期化すれば、倒産、閉店に追い込まれる企業、商店は相当数に上ることが見込まれる。</p> <p>○自粛と消費喚起、終息宣言が出されるまでは、気持ちの中での自粛が続くことが予想され、消費の回復はすぐには進まないことが心配される。</p> <p>○様々な職種、立場の人を支援する方針も示されたい。</p> <p>○介護施設の閉鎖に伴い、自宅介護のために休む必要がある人への対応についても検討されたい。</p>	<p>○こうした状況が長引けば、手続き期間の延長や柔軟な対応が必要となる事務はさらに増えることが予測される。</p> <p>○特別交付税以外の財政支援についても検討いただきたい。</p>
東白川村	<p>・国保診療所並びに老健施設では、現段階では、マスク及び手指消毒剤は4月中旬ころまで備蓄があるが、それ以降は不足してくる。発注はかけているが、入荷がまだ不透明である。地方の医療機関へも優先的にまわしていただくなど検討していただきたい。</p>			
御高町	<p>・各財政措置について、特に支援について申請、受付、交付等の事務の流れを早期に明確にしていきたい。</p> <p>・マスクの配布について、「地方公共団体の協力」「地方公共団体などを經由」等の記載があるが、それについても早期に具体的にしていきたい。</p>			
白川村	<p>・マスクの配布について、どのような手続きで配布されるのか至急明記してほしい。また介護施設へ「少なくとも1人1枚」では十分な量とは言えないのではないだろうか。</p> <p>・マスク以外のアルコール製剤などの物資の不足も起きているため、医療崩壊が起こる前に至急一括購入による配布や転売禁止・罰則等を実施してほしい。</p> <p>・当初からPCR検査の強化と言われているが、実態が見られない。</p> <p>・緊急時の5,000を超える病床確保について、都市部に集中していないか。また、医療崩壊又は新たなクラスター要因になりえるのではないか。</p>	<p>・1週間程度の準備期間をもって進めていただきたい。</p> <p>・全国一律の対応ではなく、県または市町村の実情に応じた段階的な対応で指示いただければ、混乱することなく住民への理解が得られたものと思います。</p>	<p>・財政措置及び金融措置が末端の中小・小規模事業者までに行きわたるのか懸念される。</p> <p>・制度詳細の早めの開示を希望。</p>	<p>・具体的なものが見えにくい。</p> <p>・自治体への情報共有を迅速に行ってほしい。</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県医師会	医療機関に1500万枚のマスクを確保することであるが、帰国者接触者外来を有する医療機関を優先すると一般の医療機関への配布はかなり少量となってしまう。全国の医療機関の必要量を勘案すると、1500万枚は1回限りではなく少なくとも、毎月1500万枚以上を医療機関用に確保していただきたい。また、マスク以外手指消毒液をはじめとする衛生材料についての手当でも検討いただきたい。			
岐阜県歯科医師会	医療用マスクや消毒用アルコール等が不足する医療機関が出始めている。県内の医療機関全てにこれらが行き渡る政策を求めたい。また、その他院内感染対策防護のための機材等提供も求めたい。	学校等臨時休業でやむなく欠勤する医療スタッフのマンパワーをカバーするために、出勤したスタッフに大きなしわ寄せが発生し、医療機関が疲弊する可能性があるため、マンパワー不足に対する施策を求めたい。	医療機関は医療提供を求める患者がいる以上、受け入れる体制に万全を期す必要があるため、実質診療事業の縮小は困難である。医療スタッフが疲弊しない施策を求めたい。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴って金融市場が類似希な混乱を起こしている。歯科においては金銀パラジウム合金による補綴物作成が必要不可欠で、金やパラジウム市場の高騰により医業経営を圧迫している。今後の金やパラジウムの急激な相場変動に耐えうる歯科医療を担保できる施策を求めたい。
岐阜県病院協会	院内感染防止のためにもマスク、アルコール（消毒剤）、ガウンなどの備品の調達に苦労しているので、協力をお願いしたい。	医療従事者の中に出勤困難者が出てきているので、他の職員でカバーしているが、今後の経過によってはカバーしきれない可能性もある。	受診抑制があつて、病院や診療所を訪れる患者が減少していると思われるが、必要な医療は受けていただきたい。	
岐阜県看護協会	マスク転売行為禁止の対策の遅れ 消毒薬も転売禁止等の対策を取ってほしい 医療・看護・介護現場になくては困る ・緊急事態ということを考慮し、流通システムの規制を強化し、必要なところに必要なものが供給できるようにしてほしい ・ニトリのマスクを政府が一括して購入し北海道に送ったように、緊急対応を全国的に行ってもらいたい		・「事業活動の縮小や雇用への対応」に関する通知がいろいろ出されるが、県を通じて届くよりテレビ・新聞等での報道のほうが早く、現場で戸惑うことが多い ・同じ項目の通知であっても時系列で変化していくことがあるため、一つでも見落とすと対応が国内でバラバラになる危険性がある。 情報流すルートをきちんと整備していくことも必要かと思う。	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県観光連盟			<p>・観光業の多くの事業者は中小零細企業が多いが、「雇用調整助成金、資金繰り対応」について知らない・分からない声も多く聞く。特に「セーフティネット4号」など必要な認定について書類の簡素化、即日対応などができる仕組みを構築して欲しい。</p> <p>・観光業への需要喚起策が「インバウンド」が中心になっているが、現状を踏まえると「国内需要回復→インバウンド回復」になると想定されるため、国内・インバウンドを組み合わせた喚起策が必要である。よって国内向けの需給喚起策も検討願いたい。</p>	
岐阜県商工会連合会	<p>◆感染拡大防止策 ◆需要両面からの総合的なマスク対策 現状：商工業者の入手困難にかかる、事業継続危機に打つ手なし。 課題：必要な事業者に必要な分を届ける。自助のみでは現状の打破は困難であるため、公助も必要ではないか。</p>			
岐阜県中小企業団体中央会 (会員組合等)		<p>●学校給食休止への対応 給食供給事業者(給食調理業者等)の経営危機に予定売上の救済措置(助成金)を講ずる必要がある。</p>		
岐阜県経済同友会	適切であると考える。	テレワークが実施できる企業は、規模、業種により限定される。準備の時間的余裕がない状況においては、時差出勤の推進に大きなウェイトを持たせるべきではなかったか。	適切であると考える。	適切であると考える。

【市町村・団体の現状・課題】

資料 3

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜市	<p>○感染拡大防止策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記6病院の一部で消毒剤が供給されない事態に陥っている。 ・アルコール消毒液の確保が困難な状況である。 ・医療現場においては、サージカルマスクに限らず、ディスプレイガウン（使い捨てのエプロン）や手指消毒用アルコールが不足する見込みである。また、これらの安定的な確保は不透明であり、今後、他の衛生材料の確保にも影響を及ぼすことが懸念される。 ○需給両面からの総合的なマスク対策 ・県が実施する各種防護資材（マスク、消毒薬等）在庫調査により上記6病院の状況を情報共有している（2月3日以降）。 ○PCR検査体制の強化 ・市衛生試験所において増員（2名）等によりPCR検査体制を強化（2月28日）。（20検体→40検体、最大60検体） ○医療提供体制の整備と治療薬等の開発加速 ・市医師会長と今後の対応について意見交換を実施した（2月27日）。（開業医から紹介される検査対象患者の取扱いについて） ・入院病床確保については県に協力し市内の全病院（32施設）に対し意向調査を行っている。（3月5日）（調整中） ○症状がある方への対応 ・本市では国民健康保険条例で傷病手当金の制度を設けていないことから、条例改正や予算措置が必要となる。 ○情報発信の充実 ・新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口において増員(2名)により体制強化（3月2日）。（地域保健課、3市民健康センターにて実施している。地域保健課では夜9時まで、土日祝日も対応している。） 	<p>○保護者の休暇取得支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金」に関する問い合わせ電話が一日当たり10件弱あり、岐阜労働局の特別労働相談窓口のホームページや電話番号（058-245-8124）を案内している。 ・当市においても、学校等の臨時休業に伴う保護者の休暇取得支援等のために、職員（正規雇用・非正規雇用を問わず）に年次有給休暇とは別に特別休暇を付与している状況。 〈市内公立学校等の現状〉 ・市内すべての市立学校は令和2年3月2日～学年末及び学年始め休業日の前日の間、臨時休業としている。中学校及び特別支援学校高等部の卒業式においては卒業生・保護者1名及び教職員とし、1時間以内で実施。臨時休業日期間中は、原則2週間に1度、家庭訪問等、各児童生徒と面談して指導・確認。 ○保護者の休暇取得支援 ・職員に特別休暇を周知し、子の世話をを行う職員の休暇取得を推奨している。 ○放課後児童クラブ等の体制強化等 ・感染拡大への予防をしながらの運営となるので、利用児童及び支援員等の精神的に多大な負担がかかり、長期化すると運営自体に支障がでる懸念がある。 ・消毒用アルコール、マスクなどが不足している。 ・学習支援に係る見届けと、臨時休業中及び臨時休業終了後における児童生徒の十分な心のケア。 ○学校給食休止への対応 ・給食費の保護者への返還は、各学校で対応を開始している。 	<p>○強力な資金繰り対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市担当部では、セーフティネット保証4号・5号認定の受付が集中しており、業務過多となっている。 ○観光業への対応 ・3月10日、旅館、ホテル2組合に聞き取ったところ、回答のあった計12施設で、海外宿泊者数が前年同月比約6～7割減、宿泊者計も約1～2割減となっており、3月の宴会がほぼキャンセルとなるなどの影響が出ている。 ・2月17日、地場産業であるアパレル・縫製産業40社に対し、緊急アンケートを行った結果、約9割が「納期の遅れ」「販売商品不足」などに影響があるとの回答があった。 ・3月11日に商店街団体に聞き取ったところ、インバウンド影響は少ないものの、来街者が減少しており、予約のキャンセルが続くなど、特に飲食店の影響が大きいとの回答があった。 	<p>○行政手続、公共調達等に係る臨時措置等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症に対する市発注の工事や業務等の現場での対応方法について、受注者へ周知した。 ・感染症の影響による工事や業務の一部中止等に係る契約変更手続等、方針をまとめ、市として適切に対応するよう図った。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
大垣市	<ul style="list-style-type: none"> ・不特定の人が集まる市主催のイベント等は、3月15日まで、原則、中止か延期としている。また、民間が主催するイベント等についても、開催の必要性を改めて検討していただくよう、市としてもお願いしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で唯一の感染者があり、他市町より厳しい措置を取らざるを得ない状況であった。経過観察の2週間が経過し、新たな感染者は発生していないが、引き続き、感染拡大防止に努めているが、次のような課題がある。 ・感染拡大を防止するマスク、消毒液の不足 ・感染者、濃厚接触者に関する県からの詳細な情報の提供 ・学校休業の長期化に伴うケア（家庭訪問、登校日） ・図書館等の施設の開館、開放 ・学校再開に向けての準備（再開時期の見通し、給食再開の見通し、未履修の扱いや対応） 	<ul style="list-style-type: none"> ・突発的災害の発生により売上げ高が減少している中小企業者等を支援する措置であるセーフティネット保証4号、5号の認定を行うとともに、雇用対応として、岐阜労働局特別労働相談窓口の案内を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に対応するため、令和2年2月24日に「大垣市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設け、以来計3回開催している。
高山市	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や団体、外国人観光客などに向けて感染予防対策の啓発を繰り返し行っている。 ・第二種感染症指定医療機関における感染症病床が4床と結核病床が8床確保されているが、感染が拡大した場合を想定し他の病院なども含めて受入体制を整備しておく必要がある。 ・医療機関等においてマスクや消毒薬の不足が生じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期間の休校措置となったことによる児童・生徒の精神的なストレスや学習面をはじめ生活全般におけるケアが必要となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光関連産業（宿泊、飲食、土産品、その他付随する卸・小売、サービス等）は、国内外の観光客が激減し深刻な影響を受けている。売上が例年の2～3割程度にまで減少している事業者も多い。 ・市民も外出を控えているため、市民を顧客としている市内事業者（卸・小売、飲食、イベント等）への影響も大きい。 ・製造業や空調・水回りなどの設備工事業者では、中国からの部品等の入荷が停止していることにより、事業の進捗に影響が出ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の新型インフルエンザ等対策行動計画に準じて行動しつつ、ケースに応じて適宜判断し対応している。 ・確定申告期間を延長し対応している。 ・公共工事において工期延長なども含め柔軟な対応をとっている。
多治見市	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に感染者が発生した場合の対応について検討中。 ・マスク及び消毒液など防疫資機材の不足。 ・4月以降のイベント、行事等の検討が必要。 ・マスクや消毒液などは、感染者が多い市町へ優先的に配布されると思われる、感染者のいない市町への配布が遅れることが懸念される。 ・感染者情報が不明瞭で、県が実施する、市が実施するなどについて、明確な方向性を示してほしい。（例えば、感染者が発生した場合の施設の消毒の範囲や主体はどこかなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校卒業式：3月17日(火)に延期（規模縮小） ・小学校卒業式：3月25日(水)（規模縮小） ・小中学校修了式：3月26日(木) ※卒業式は卒業生の他、1家族1名の保護者と教職員のみ参加で1時間程度とする予定 ※卒業式及び修了式は長期休業中の登校日として行う 		

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
関市	<p>○市内医療機関、事業所でも、スタッフ用のマスクや消毒液が不足しているため、確保対策の支援。</p> <p>○市の備蓄品の追加購入をする予定であり、発注しているが納期が未定という状況。</p> <p>○疑い事例が来院した場合の感染防護対策に不安を抱く声が開業医より寄せられている。</p> <p>○明らかにコロナウイルスへの感染が疑われて、PCR検査に入ったとき、市町への事前連絡は可能か。患者の情報公開の範囲</p>	<p>○3月中の未履修については、文部科学省は年度をまたいでもかまわない旨、通知があったため、関市としても、現実的には新年度において履修をする予定ではある。</p> <p>○今後、各学校に未履修の範囲を調査し、市としての基本方針を示す必要があるが、各小中学校の履修進度や履修内容については、各学校の実態に応じて行うことになり、夏季休業中の授業日の設定や土曜授業の実施等について検討する必要があると考える。</p> <p>○学校給食用乳の需要減少に伴い加工乳等の割安な出荷先を選ばざるを得ず、数%程度の収入減少が見込まれている。</p>	<p>○現在は収穫期にあたる作物が少なく、営農そのものへの影響は軽微である。</p> <p>○このまま臨時休校が長期化すると子どもの世話などで作業時間が確保しづらく、アルバイトなどによる労働力の確保する必要があるが、確保できるか不安である。</p> <p>○観光分野へ出荷する肉用牛やゆず加工品等農産加工品販売等は価格の下落、出荷量の減少傾向にある。</p> <p>○中国等からの農産物の輸入量の変化を勘案しつつ生産する必要がある。</p> <p>○現時点では影響が分からない生産者もあり、中長期的な状況把握と必要であると考えている。</p> <p>○生活困窮者自立支援事業の現体制（5人）で対応します。</p> <p>【現状】</p> <p>○セーフティネット保証認定の手続きは現状7件であるが、金融機関へのヒアリングの結果、増加傾向にある。</p> <p>○観光施設（道の駅・温泉等）は対前年度比で3～4割入込客が減少。</p> <p>○ビジネスホテルは影響ないが、観光ホテルは100件2,500人以上のキャンセルがある。</p> <p>○長良川鉄道は舞子列車などイベント中止に伴い、2月は対前年度比20%減、3月は1,444名のキャンセル、4月以降もキャンセルが出始めている。</p>	<p>○市県民税の申告期限を4月16日(木)まで延長</p> <p>○3/11 現在、公共工事等の一時中止や工期の延長を行った事例はない。</p> <p>○市の所掌事務のなかでも、特にライフライン（水道・下水道など）にかかわる業務の現場において、職員に感染者があった時の対応として、職員のOBや民間事業者からの専門的人材の応援を想定しているが、その際の人件費や必要経費など臨時的な財政措置が必要。</p>
中津川市	<p>・市民病院で使用するマスクについて、発注分を充足する納品がなく、払拭の恐れがあり、対応が困難な状況</p> <p>・介護サービス事業所の休業要請を行う場合の対応マニュアルがないため、県との連携や役割分担が具体化されていない。</p>	<p>・放課後児童クラブの支援員として常駐できるような教員の派遣はできないため、支援員不足により、すべての学童保育所が毎日開所することはできない。</p> <p>（20学童保育所のうち4カ所が一部実施）</p>	<p>・製造業では、原材料の調達が困難な事業所があり、飲食業は外食が控えられている影響で売り上げ減少。観光関連では、土産物の受注停止や宿泊のキャンセルが出てきている。</p> <p>・運転資金の枯渇など資金繰りに支障をきたした事業者が出て商工会議所、商工会が相談を受けている。</p>	<p>・必要な財政措置については、必要に応じて補正予算を編成する。</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
美濃市	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業式の縮小、部活動等の全面中止 市主催イベント等開催基準を策定し、各地域団体等に対して本基準を参考とした対応を依頼 マスク及び手指消毒剤の入手困難な状態が続いており、市民から市備蓄の配布依頼等の問い合わせ多数あり <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の家庭での生活状況 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の生活状況確認や保護者からの相談を家庭訪問や電話等により実施 小学校児童に家庭学習用の問題集を配布 インターネットを活用した家庭学習の紹介 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 休業に伴う未履修の課題 委託している学校給食調理業務やスクールバス運行業務等の業務停止に伴う契約上の課題 学校給食の停止による食材費の取り扱い及び保育園等が休園となった際の給食に係る費用負担への対応 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国、県の情報を確認して情報提供しているが、国の方針が定まらない部分もあり、的確な情報提供ができない 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申告期限の延長により個人市民税・県民税の課税が第1期目に間に合わないことにより、納税回数が減少することが懸念される
瑞浪市	<ul style="list-style-type: none"> 感染拡大、長期化した場合、備蓄マスクだけでは不足する。 手指消毒液については、委託先によっては不足が生じている。 * 医療現場においても、長期化すると衛生用品不足といった問題が発生する。また、感染拡大や長期化した場合の医療体制確保についても不安を感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の未履修を正確に把握し、確実に引き継ぐよう対応している。* 小6に対しても、中学校へ内容を引き継ぎ、年度当初に履修できるようにしている。 家庭訪問や電話連絡を実施し、児童生徒が生活リズムを崩さないよう、家庭との連携を図っている。 放課後児童クラブの運営は、保護者会等が行っており、小中学校の臨時休校が決定された際に、全クラブに昼間の開所を依頼した。3月2日より、季節学童を除く市内7クラブ中、6クラブにより開所いただいている。開所されていない校区の受け入れが課題となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内のバス・旅行業、飲食業、宿泊業、ゴルフ場等において、予約キャンセルが相次ぎ、損害が発生している。 全国的な外食業界への影響に連動し、陶磁器業界においても飲食店・ホテル等からの注文の減少による売上減少が発生している。 中国からの商品・材料の仕入れの遅延や納期未定に伴い、建築業・製造業・小売業で影響が出ている。 中国人技能実習生を雇用している製造業数社において、渡航制限により実習生の代替が滞り、人手不足となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用のキャンセルに伴う指定管理者への損失補填が課題となっている。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
羽島市	<p>【現状】</p> <p>市施設・行事等の措置（3月末迄延長予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市施設の利用停止・休館等の措置 ・市主催行事の中止・延期措置 ・地域団体主催行事の中止・延期要請 <p>卒業式の縮小等対応</p> <p>市民への啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ、広報はしま、折込チラシ、ポスター、母子健康手帳アプリ等 <p>市施設の感染症予防対策等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口職員のマスク着用、施設に手指消毒薬設置 ・特別休暇対応、時差出勤 <p>コミュニティバスの車内消毒実施</p> <p>【課題】</p> <p>現在、消毒薬もマスクも購入できない。</p>	<p>【現状】</p> <p>学校休業にあわせ放課後児童教室開所（3/3～、8時～19時）</p> <p>休業期間中の家庭訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立小中学校、義務教育学校 1人2回 ・市立幼稚園 1人3回 <p>・適応指導教室相談員、スクールソーシャルワーカー訪問電話による継続支援実施</p> <p>子どもの見守り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青色防犯パトロールによる平日昼間の巡回 ・見守り隊、補導員、地域ボランティアに昼間の巡視 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の職種や勤務場所等、雇用契約内容を超えて対応しているため、賃金等の支払いや労災等への対応への懸念がある。 ・学校施設の開放や登校日を設けることは、登下校の安全確保や学校施設内の衛生管理が課題となる。 ・学校給食停止に伴う給食費の返還は現在のところ生じていない。 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度融資、助成金等中小企業者へ向けた経済支援策をHPにて周知している。 ・融資相談窓口を設置し、融資制度の案内を行っている。 ・セーフティネット保証制度4号及び5号の申請受付を行い、認定を行っている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景気減退の見通しが不明 ・セーフティネット保証認定申請等の増加により対応職員の不足が懸念される。 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市発注工事について、受注者の申し出により、工期の変更や契約金額の見直しなど柔軟な対応を行うよう、職員に周知した。 ・各事業課からは、工事指定店や請負業者に周知済。 ・該当案件の照会を行ったが、3月4日現在、該当案件はなし。
恵那市	<ul style="list-style-type: none"> ・多数の方が集まるようなイベント等については、市が主催するものは原則中止。 ・そのほかの事業や会議等については、必要性を検討し感染予防対策を講じながら実施。 ・マスクや消毒液が不足してきている中で、感染拡大防止が必要な、こども園・保育園・幼稚園・放課後児童クラブ・放課後等デイサービスの子供たちの集まる場所や、重症化が心配される高齢者福祉施設にもマスク・消毒液が不足してきている状況。 ・マスクや消毒液が手に入らない現状の中で、市民の不安が強い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒は、感染拡大防止のための臨時休業であるという趣旨をある程度は理解し、これまでの1週間について、不要不急の外出を避け、保護者や学校等からのサポートも受けながら、自宅で生活していることがわかる。屋外で思い切り遊べないこと、友達と一緒に日々を暮らせないことなどが、徐々に児童生徒に影響を及ぼすのではないかと危惧がある。公共施設の開放を拡大すれば、集団感染の可能性が増すため、このあたりをクリアできるような方策はないか模索している。 ・学校給食納入を予定していた業者や生産者にキャンセルが発生。 ・現在受入れを行っている保育所、幼稚園、放課後児童クラブ等で感染者が出た場合の体制整備が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内観光施設である27施設の2月全体の入込客数は前年同期比▲13%、内宿泊施設は前年同期比▲30% ・主要な観光施設は前年同期比▲10%（恵那峡主要施設は2月から3月外国人キャンセル多数） 	<ul style="list-style-type: none"> ・申告所得税等の申告、納付等、市民が集まる場及び窓口サービスなどでの、感染予防対策強化。 ・申告所得税等の申告・納付等の期限を4月16日まで延長したことの周知。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
美濃加茂市	<p>市民啓発としてマスクの着用や手指消毒の勧奨を行っているが、マスクや手指消毒剤が市場で入手できないという矛盾を解消できない状況にある。</p> <p>母子保健法に基づいて実施する健診について通知があり自粛しているが、義務付けされている健診でもあり、実施を遅らせることのデメリットが出ないか危惧している。</p>	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月17日。延期していた中学校卒業式は、規模を大幅に縮小して挙行の予定。 ・3月25日。小学校卒業式は規模を大幅に縮小して挙行の予定。 ・3月26日。修了式、離任式は行わない。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者への連絡事項の周知徹底。 ・学童保育での感染が発生しないか心配をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月11日現在で、セーフティネット4号の相談件数は15件で認定件数は9件。 ・各種対策について、新しいものがメールで国→県→市町村へと日々送信されるが、周知や実務の途中で、後に訂正される情報や、適用要件や処理手順が分からない情報が多い。 ・新型コロナに起因した売上減少であるのか、決算書類だけで判断することに疑問を感じることもある。 ・現状が長引けば、休業ではなく、リストラや新卒者の内定取り消しなど、雇用の問題や、有効求人倍率の低下が懸念される。 	<p>○HPでの啓発等しているが決め手に欠ける</p> <p>○イベント開催については、以下の基準で中止</p> <ol style="list-style-type: none"> ①大規模イベント（参加者を特定できても100人以上は中止） ②不特定多数の人が集まるイベント ③高齢者を対象としたイベント
土岐市	<ul style="list-style-type: none"> ◆窓口対応職員はマスクを着用しており、配布する使い捨てマスクは、現在、備蓄品で対応している。使い捨てマスクの購入ができない期間が長期化すると、必要な対応ができなくなる。 ◆臨時放課後教室や学校開放の現場では、手洗いや咳エチケットなどの徹底を指導している。今のところ、指導者等（職員）へは市で確保した使い捨てマスクの配布ができており、一方で、参加する児童は各自での準備を依頼しており、市中での入手が困難な状況である。 ◆市立病院では、呼吸器内科の常勤医師が不在のため、帰国者・接触者外来は設置していない。 ◆市立病院では、今後地域で患者数が大幅に増えた状況において、要請があれば感染疑い患者の診療をするが、常勤内科医が6名しかおらず受け入れ体制としては非常に脆弱である。 ◆市立病院では、疑い患者と一般患者との導線を完全に分離することが困難な状態である。 ◆疑い患者受入に際しては感染防止設備等の購入・設置が必要と考えられるが、一般病院にも補助等はあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆放課後児童クラブがない本市は、類似事業の放課後教室（独自事業）により緊急に小学1、2年生の受け入れ体制を整えたが、国の支援対象施設に該当するのかわからない。 ◆小中学校一斉臨時休業に伴い学校給食センターでの給食調理業務を休止したが、3月分の献立用の食材中、既に納入済み、或いは生鮮野菜や果物といった食材に係る費用が発生している。 ◆市立幼稚園については運営を行うも、小中学校の臨時休校に伴い給食センター業務は中止の為弁当持参での参加となっており、保護者の負担が生じている。 ◆学校の臨時休業にともない、子どもを預けられず休暇を取得する保育士が数名あり、保育園での人材不足が生じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウィルス感染症対策資金 中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請 <p>3月10日（火）現在 3件受付</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆関係者（職員等）が感染した場合の他の職員等への影響範囲や施設内の消毒等、具体的な対応について検討する必要がある。 ◆イベント実施には、事前準備の期間とそれに係る費用が発生しており、突然の中止要請による市の事業中止決定により、委託業者等の業者への支払いや利用者への返金に係る費用、また貸館施設に係る利用者キャンセルによる利用収入の減等が発生している。 ◆市内事業所等、市内で患者が発生した場合の対応が課題となっている。（市民の不安への対応、施設等消毒について）

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
各務原市	<ul style="list-style-type: none"> 各施設、機関におけるマスク、消毒材、防護服等の不足 介護認定の認定調査の際に感染リスクを警戒され、調査対象者と直接会うことができない場合がある（ガラス越しなど）。 感染拡大を防止を理由として、介護認定調査を受託できないとする事業者があった。 発熱等、風邪の症状がある方に訪問介護を提供する訪問介護員（ヘルパー）の確保が困難。 自治体、保健所、医師会の連携体制ができていない。 PCR検査の検査体制の整備 放課後児童クラブでの衛生管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後等デイサービスについて、市町村から県への補助申請スケジュールが年度末のタイトな日程が示されており、柔軟な対応をお願いしたい。 卒業式、入学式の縮小対応（時間短縮、必要最小限の出席者、マスク着用・消毒準備） 宿泊を伴う行事の先送り等日程調整 学校と放課後児童クラブが連携して「児童の預かり」を実施 就学援助費、給食費等の返還対応 学校給食調理員等への代替業務指示課題 未履修分の学習補充対応 	<ul style="list-style-type: none"> 資金繰りをはじめとする経営等相談窓口（国、県、日本政策金融公庫等）をウェブサイトで告知中 セーフティネット保証4号（売上20%ダウン）・5号認定（指定業種5%ダウン）について申請受付を開始（3/10 現在 4号認定2件認定済み）。特に、商工会議所・市内主要金融機関と連携を密にし、認定申請処理の円滑化について協力依頼済み 	<ul style="list-style-type: none"> 確定申告時期延長に伴う対応（住民税の納期限延長、所得情報利用制度の対応など） 国の通達（令和2年2月25日付国土入企第52号）に基づき、市内土木、建築関係業者へ感染拡大防止等に向けた対応を通知した。 ★市職員（正職員、臨時・嘱託、委託業者含む）の新型コロナウイルス感染確認後の市業務の執行体制について検討を行う必要がある。
可児市	<p>市発注の建設事業において、中国国内での企業活動の休止・停滞により、建設資材の納期遅延のおそれがある</p> <p>職員の感染症予防対策としてのマスク、手指消毒液の確保に苦慮している。（災害時であるとの認識から物資供給協定を締結している事業者からの提供なども模索している。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆保護者の休暇取得支援等 外国籍児童生徒の保護者は休暇取得が難しく、各種の支援体制の整備が課題。 学校再開の時期の判断基準、根拠が不明確であり見通しが立てにくい。 職員の確保が困難な場合（2/27厚労省通知）法人間の連携や県要請に基づく他施設からの応援により対応 →業界全体として人材不足が深刻化しており、応援対応は容易でないと見られる。 3月9日からすべての児童の受入れを完了した おやつを提供する費用の増は国の追加の財政措置から外れており、市の負担が増となる。また、保護者の保育料の調整により歳入減となり、市の負担増となる 子ども同士の接触回避は難しく、確実に1m以上離しての保育は困難 	<ul style="list-style-type: none"> ◆強力な資金繰り対策 一部の通所介護事業所で、サービスの縮小や休業等が生じた場合、経営体力面に不安あり（3/10） セーフティネット保証4号の認定申請の受付を開始した。 ◆生活困窮者自立支援制度の利用促進等による包括的支援の強化 生活困窮者自立支援制度関連で、離職や収入減少等の影響による相談者の増加や緊急小口資金貸付の増加が見込まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆行政手続、公共調達等に係る臨時措置等 税務課において、所得税の確定申告が4月16日まで延長されたことに伴い、市・県民税の申告期限も4月16日まで延長することとした。
山県市	<p>公共施設の、休館や事業の自粛について、現在は15日までとしているが、今後いつまで延長していくのか、どうしたらいいのか県の方針を待っている。</p>	<p>放課後児童クラブについては、延長時間も含めて7:30～19:00まで実施している。</p> <p>今後利用者が増えた場合は、学校給食調理員などに応援を依頼しており、小学校の空き教室の開放も行う。</p>	<p>市が主催又は関与するイベント等は、3月15日までの開催予定のもの原則中止又は延期とする。自治会や老人クラブなどの関係団体にも市の方針に準ずるよう要請した。</p> <p>15日以降の、各団体の会合や祭礼など、問い合わせが多く、市の方針も県の方針を待つて決定する予定である。</p>	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
瑞穂市	<p>【情報発信について】 情報発信について、現状ではホームページを主としているが、閲覧者は限られていることが課題である。正しい情報の周知や感染予防対策の啓発については、国として公共広告機構等の活用についても検討していただきたい。</p> <p>【外国人対応について】 自動翻訳機能を備えている市ホームページによる情報発信を行っている。</p> <p>【放課後児童クラブ等の状況について】 放課後児童クラブ、保育所等からいつ大量感染が発生してもおかしくない現状である</p>	<p>【幼稚園・保育所への給食の提供について】 国の要請により、小中学校については、臨時休業していますが、幼稚園や保育所については、開所しているため給食を提供しています。衛生管理を徹底するための、消毒液やマスク、ペーパータオルが入手しづらくなっています。</p> <p>【ファミリーサポート事業について】 ファミリーサポートセンター事業の補助金支援があるが、実際はほとんどの児童は放課後児童クラブ又は保育所で受入れが可能で、ファミサポを必要とする状況があまりない状況である。 ただし、受入れ施設で感染者が発生し、受入れ場所がなくなった場合にファミリーサポートの利用が想定されるが、その場合、ファミリーサポートの提供会員自身が感染者が発生した施設に通う児童を預かることを拒否する可能性もあるため、補助金対応で利用料を減免した場合であっても需要と供給のバランスが取れないことが想定される。</p>	<p>【生活困窮者自立支援制度について】 ・この後、本格的な経済不況に陥った場合、相談者の急増が予想され、現在の人員では対応が不可能となる恐れがある。 ・生活困窮者自立支援事業、雇用保険等のセーフティネットが拡充されない場合、生活保護の申請が急増し、現在の人員では対応が不可能となる恐れがある。 ・就労準備支援事業の早急な実施</p> <p>【セーフティネット4号認定について】 ・認定に関する問い合わせが企業・金融機関から約10件程入っている。 ・認定申請は3月10日時点では0件。 ・認定事務に関するFAQが日々追加されており、事業者等からの問い合わせに対し回答した後にその内容が変わってしまうことがある。 ・認定申請に、売上が下がったことを証明する資料が必要だが直近の売上資料を作成することが事業所には負担になっていると感じる。</p>	<p>【税の申告について】 確定申告期間の延長に伴い、市県民税の申告受付についても期間の延長を行う。 なお、会場の使用期間の延長ができないため、延長期間については平常時と同様に税務課・市民窓口課で受付を行う。</p> <p>【公共工事について】 工事施工業者と、現場の人夫や材料の確保について状況を確認し、工期内に施工可能か確認を行った。 その結果、今のところ、延長を申し出る受注者はいない。 今後、申し出者があった場合、予算の繰越に關しての議会対応や契約金額の見直しを行う上での積算根拠が課題となる。</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
飛騨市	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のため、あらゆる情報発信ツール（区長回覧、新聞折り込みチラシ、HP、各種SNS、メール、広報誌、同報無線、公共施設にチラシ設置、CATV）を活用して対策情報を市民に提供 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なツールを活用しているが、それでも完全に全ての市民に情報が伝わっていない。 		<p><宿泊事業者の現状> 10件聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空機の減便及び入国制限等によるインバウンド観光客の減少。それに伴う国内旅行者の減少。（特に3月は7～8割減少） <p><飲食店、仕出し・宴会数激減> 50件聴取</p> <p>売上減被害額予想3ヶ月で2億3000万円</p> <p><雇用調整助成金に関する相談></p> <p>製造業3件</p> <p><飛騨市中小企業経営安定資金融資></p> <p>相談2件</p> <p><スーパー・ドラッグストアの現状></p> <p>マスク・消毒薬の品不足、トイレトーパー等の紙製品不足情報に惑わされた購買客が早朝から店頭前に並ぶ。</p> <p><農畜産物関係 現状・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛騨牛枝肉価格暴落の可能性 枝肉価格低下（12月3750円/kg, 1月3330、2月2960、3月2720）に伴う、飛騨牛子牛価格の値下がり ・現時点での農産物の出荷は、ほうれんそう、シイタケ等で、牛肉や花卉類のような嗜好品以外には価格の下落は特にみられないが、終息が見られない場合の景気の悪化による農産物の価格下落への対策が必要 	<p>（現状）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市対策本部設置中（2/27～） 本部会議を毎日開催 ・各部署を通じ関係団体等と連絡体制を保持（課題） ・県、保健所との正式な連絡体制が確立されていない。 ・感染者・死亡者の情報は流れるが、回復・陰性等の情報がないため、危険度が判断できない。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
本巢市	<ul style="list-style-type: none"> ・2月27日に市新型コロナウイルス感染症対策連絡会議を開催し、市の感染症拡大防止対策の基本方針を策定。当面、3月15日までの対応としつつ、状況に応じて以降も継続。 ・市主催・市が関与するイベント等については、原則中止若しくは延期。特に高齢者や基礎疾患を有する者の参加が見込まれるものは中止。(中止等の状況について、市HPで公表。) ・やむを得ず会議等を実施しなければならない場合は、規模の縮小・会議時間の短縮・出席者の制限・会場の感染防止体制(マスクの絶対着用、アルコール消毒の徹底)を厳重に行うなど、万全を期すこと。 ・市有施設利用者に対しても市の基本方針を説明し、利用者の自発的な自粛を促している。(市有施設の利用状況について、市HPで公表) ・市が備蓄しているマスク・消毒液の在庫が少なくなってきたが、追加調達の時期の見込みが立っておらず、危機感を感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月2日(月)から春休みまでの間、市内小中学校は臨時休業。 ・卒業式については、規模縮小、時間短縮、感染防止対策徹底のもと実施。 ・休業中の児童・生徒の生活、健康状態、学習等の把握のため、学校では電話連絡や家庭訪問を行っている。 ・児童・生徒の心のケアのため、相談窓口の増設及び相談員の増員をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページにおいて、事業者向けの融資相談及び融資制度を案内。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市危機管理対応方針に基づき、事態が急変した場合は、市の体制を連絡会議から対策本部へ移行し、県との連携を密にして対応する。
郡上市	<ul style="list-style-type: none"> ○OHP、CATV等を利用した感染予防の市民周知を行っているが、迅速な対応が求められている。 ○市主催の多数の人が集まるイベントの中止、延期及び規模縮小を3/15までとしており、延長が必要であるが、その時期はいつまでとするのか。 ○市内での感染患者発生時にける対応及び県との連携が明確化できていない。 ○患者が多数発生した場合、市内の医療機関では受け入れ体制に限界がある。 ○医療機関内で感染が確認された場合の対処法について、早急にマニュアル整備が必要。 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国、県の方針どおり、小中学校を臨時休校 ・臨時休校 3/2～3/26 ・春休み 3/27～4/6 ○放課後児童クラブの開設 ・開設期間 3/3～3/26 ・開設時間 8:00～18:00 ・12クラブ開設 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新年度の再開について ○職員及び児童生徒の感染者が発生した場合の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ○宿泊業、飲食業、観光関連産業でキャンセルや新規の予約が入らない状況であり、資金繰りが困難な状態となっている。 ○宿泊業や飲食業を中心に、パートやアルバイトの出勤調整が行われており、従業員の収入の減が見込まれる。 ・アンケート調査中間結果(3/10現在) 宿泊施設(88施設中46施設回答) キャンセル 約150団体の4,600人 損失額 約77,000千円(宿泊66,000千円、宴会等11,000千円) 観光施設等(54施設中31施設回答) キャンセル 約530団体の33,000人 損失額 約150,000千円 	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
下呂市	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院での資材不足は深刻なものがあり、マスク・消毒液に加え、ガウン・防護服・フェイスシールドなどが入手困難となっている。 ・市立病院の施設の構造上、他の患者との導線が分離できないため、疑似患者の対応に苦慮している。また、医療スタッフが一人の患者に掛かりきりになってしまい、他の診療や検査等に大きな影響が出てしまう。(小規模病院での対応は困難) ・市立診療所では、診察後に感染者が判明した際には職員が待機となることにより、施設運営が停止する懸念がある。 ・医療機関体制の整備は二次医療圏域で検討すると聞いているが、感染者が爆発的に多くなった時の地域の医療機関対応について不安がある。 ・感染者が増加した場合、救急隊員の感染防止資器材の不足が予想される。 ・消防職員が感染した場合、勤務者が不足し消防力低下が予想される。 ・社会体育施設や社会教育施設の貸館利用の場合、利用者に対する利用再検討や感染防止対策の徹底等の依頼に限界がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校再開（新年度開始を含む）の判断基準のほか、臨時休業中の登校日や相談日等の設定の判断（判断基準）をどのようにするか。 ・未履修分の学習保障への対応（夏季休業短縮や土曜授業実施） ・春実施の修学旅行や体験学習等の延期と学校行事の調整（延期に伴うキャンセル料対応を含む） ・子供や保護者のストレスへの対応 ・特別支援学校の休校に伴う放課後児童デイサービス受入先事業所で手指消毒薬やマスクの補充ができないことへの不安。 ・小中学校の給食停止により、市内酪農家に生産調整の必要が生じたが、乳牛の疾病（乳房炎）予防及び生産体制の維持のため、市において牛乳の買取りに向けて調整中。 ・放課後児童クラブはすべての子どもが利用できるわけではないため、利用できない子供たちがストレスを抱える恐れがあり、ケアが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドから国内にシフトして、誘客の取組みを実施している。 ・事業者に対する影響の程度が直ちに把握できない。 ・資金繰り対策等の支援に関する情報が事業者まで実際に届き、適正に利用されているかが確認できない。 	<ul style="list-style-type: none"> （（1）の再掲） ・市立病院での資材不足は深刻なものがあり、マスク・消毒液に加え、ガウン・防護服・フェイスシールドなどが入手困難となっている。 ・市立病院の施設の構造上、他の患者との導線が分離できないため、疑似患者の対応に苦慮している。また、医療スタッフが一人の患者に掛かりきりになってしまい、他の診療や検査等に大きな影響が出てしまう。(小規模病院での対応は困難) ・市立診療所では、診察後に感染者が判明した際には職員が待機となることにより、施設運営が停止する懸念がある。 ・医療機関体制の整備は二次医療圏域で検討すると聞いているが、感染者が爆発的に多くなった時の地域の医療機関対応について不安がある。 ・感染者が増加した場合、救急隊員の感染防止資器材の不足が予想される。 ・消防職員が感染した場合、勤務者が不足し消防力低下が予想される。
海津市	<p>◎市の施設に関しては、マスク・消毒薬を感染症対策の備蓄を放出しているが、在庫が無くなった場合の対応策のメドが立たない。 不特定多数の市民との対応をする職員が、自分ではマスクを確保できない、窓口の消毒が消毒薬が手に入らない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○臨時休校に伴い、教科別の未実施授業分についての対応について検討し、年度当初に未実施分を組み入れ授業を行う。 ○更なる臨時休校の延長に伴い、卒業式・入学式・入園式の実施方法を含め検討している。 	<p>現状 セーフティネット保証4号の周知、認定セーフティネット保証5号項目追加の周知課題 チューリップ祭りイベント等中止にかかる経費 南濃温泉「水晶の湯」営業休止に伴う補償 千代保稲荷神社参道の観光入込客いつもの5割減 感染拡大した場合、道の駅等施設運営の判断基準に苦慮</p>	<p>住民税の申告を4月16日まで延長。</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐南町	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクや消毒液が不足している。 ・依頼を受け、町内の高齢者施設を対象に、ここ1か月で不足が見込まれる各種衛生用品(マスク・消毒用アルコール等)を調査。町有災害時用備蓄品で放出できる物品・数量を検討中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクや消毒液が不足している。 ・放課後児童支援事業に関わらない小学校高学年や中学生の実態把握が難しいこと。また、支援事業を少人数で対応する必要があるため、人員確保と教員の負担増への対応が課題。 ・学校給食の食品ロスが発生している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等の延期や中止に伴う代替え対応が必要。また施設管理者への減収補償への対応を検討している。 ・町のコミュニティを支える諸団体の年度末のまとめの機会がないことと、事業展開に当って幅広く意見を聴取する機会が閉ざされていること。 ・セーフティネット4, 5号認定申請受付や、その他の問い合わせ対応。 ・下記記載の融資については、それぞれ預託金の関係で限度額があり、今後の申請件数の増大により対応できない場合がある。 	
笠松町	<p>【感染拡大防止対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止策の周知の徹底方法の検討(例えば外国人等)が課題。 ・マスク・消毒液等物品の在庫不足が深刻。早急に対応願いたい。 ・事業延期後、再開の目途の判断が困難。国・県で指針を示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町雇用非常勤職員 小学校では児童クラブ指導、中学校では教科担任の補助業務等の実施による雇用確保 ・放課後児童クラブ 3/26迄：無料、利用者220人 8:20～16:45は学校クラス利用 16:45～19:00はクラブクラス利用 3/27から：有料(通常の長期休暇対応) 7:30～19:00 クラブクラス利用 ・学校給食 3月分は徴収せず、休止に伴う食材負担は発生せず 	<ul style="list-style-type: none"> ・セーフティネット保証4号 相談件数15件ほど、うち申請済み4件 ・認定申請審査事務件数の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・納期等の変更、契約金額見直し 該当案件無し
養老町	<p>3月15日まで町主催のイベント・行事の中止・延期。この措置を3月末日まで延長する予定。</p>	<p>【現状】休業期間(3.2～3.26)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業式は、参加者を卒業生・保護者1名・教職員に限定し、式の時間を短縮して実施。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学式は実施できるのか？ ・子どものストレス解消策は？ ・運動不足、ゲーム依存症への対策は？ ・未履修内容の学習方法は？ ・休業が長引いた場合の対応策は？ ・学童保育の対象とならない児童生徒の対応 		

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
垂井町	<p>【保育所、幼稚園】 感染拡大防止のためインフルエンザ等の感染拡大防止を行っている。 職員のマスクや調理員のマスクも不足し、在庫がなくなりつつあり、発注をかけても入荷できない状態である。 また、アルコールの消毒液も不足し、在庫がなくなりつつあり、入荷の見込みがないため在庫限りで今後の園運営が危惧される。</p>	<p>【小中学校等】 ①子供の健康状態の把握 ②未履修の学習内容への対策 ③教職員の雇用問題（特に非常勤） ④卒業式、終業式、修了式、離任式等の対応 ⑤学校・家庭でのインターネット環境が不十分なことによる遠隔での指導ができないこと 【給食センター】 ・学校臨時休業に伴い、給食調理員の雇用及び休暇の取り扱い ・納入された食材の費用支払 ・学校給食運搬業者への委託料支払 【留守家庭児童教室】 感染拡大防止対策を行っている。食事の時など互いに1m以上離れるような指導があったが、教室によっては特に対策が困難であった。 マスクやアルコール消毒液の在庫が不足しており入荷の見込みがないため、今後の運営が危惧される。</p>		<p>行政手続、公共調達等に係る臨時措置等 確定申告期限の延長への対応</p> <p>現在、役場庁舎で行っている確定申告の相談・受付を延長</p>
関ヶ原町	<p>【課題】 ・マスクや手指消毒液の確保が困難である。</p>		<p>【課題】 ・観光客の減少に伴い、駅前観光交流館等の観光施設の売上げが減少している。また開店時間も縮小対応している。 ・生活関連物資（マスク等）取扱店舗等の負担が増えている。</p>	
神戸町	<p>感染症拡大防止について、周知徹底を図る。イベントの自粛。情報について、対象が広く情報量も多いため情報整理、伝達方法が難しい。県からのすみやかな情報提供をお願いしたい。（相談件数や検査件数等） マスク・消毒保有状況調査後の情報提供 医療機関との連携体制について。</p>	<p>保護者が働きに出ているため、児童だけで家で過ごさなければならぬ家庭がある。</p>	<p>経済活動・住民活動の停滞による中・小事業者、観光業への影響等、特に資金面について懸念している。</p>	<p>確定申告、公共工事等の自治体業務への影響を懸念している状況であったが、緊急措置等の対応により対処できるものと思われる。</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
輪之内町	<p>○現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの自粛 ・住民への情報提供 ・町内医療機関との情報共有 ・新型コロナウイルスについての問い合わせ 2件（住民、企業） <p>○課題</p> <p>現在、県からの直接的な情報提供が少なく、県の状況を知る手段としては、新聞等になっている。県の情報を随時市町村に提供をしていただきたい。</p>	<p>○現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/2～3/26 臨時休校 ・不要不急の外出はしない ・中学校部活動中止 ・スポーツ少年団等の活動自粛 ・学校開放施設、体育施設の使用禁止 ・定期的な電話連絡による安否確認 ・1, 2年生の留守家庭児童教室受け入れ <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校未履修科目の対応 ・補習授業等の実施 ・新年度の行事対応 	<p>○現状</p> <p>セーフティネット4号：認定1件 問い合わせ2件</p> <p>○課題</p> <p>今後、問い合わせが多数寄せられることで、対応する職員の不足が想定される。</p>	<p>○現状</p> <p>今年度に予定した建設工事は、ほぼ完了見込みであること、合わせて、来年度にまたがる繰越事業も無いため新型コロナウイルス感染症による影響はない。</p>
安八町				<p>3月末から4月上旬に予定されているイベント等への対応への根拠が早く欲しい。延期、中止にしても早目に決定したい。</p>
揖斐川町	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報（音声告知放送）、ホームページ等で住民に情報提供。 ・手洗い、咳エチケットの掲示啓発。 ・執務中における全職員マスク着用指示。 ・庁舎内窓口及び各施設への消毒液の設置。 ・大人数が集まるイベント等の中止。 ・3/31まで社会体育施設及び社会教育施設の利用自粛及び使用制限中。運営スタッフの一部は配置換え勤務その他は休業状態。 ・開催が不可欠な会議等については、感染症対策を可能な限り実施する。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の備蓄品（マスク・アルコール消毒液）が無くなる可能性がある（発注はしているがなかなか手に入らないため）。 ・検査機関が身近にないため、感染が疑われる要支援者（独居等の高齢者等）の医療機関受診体制をどうするか。 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童保育は、全登録者の受入可能。 ・学校の臨時休業に伴い学校給食は中止となったが、幼稚園の給食は通常どおり実施。 ・特別支援学校、組合立養基小に通学する児童から3月分の給食費は徴収しない。 ・学校給食中止により3月購入予定の食材についてキャンセルしたが、キャンセルできなかった食材については幼稚園給食に使用している。 ・一部の福祉関係事業所では、従業員を対象に簡易な託児室を開設している。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休業から1週間経過し、これからのストレス対策、また、臨時休業期間の学習保障のための施策について、今後、校長会等で打合せを行い、町内12校の児童・生徒にかわらぬ学習指導を進める必要がある。 ・福祉関係施設の職員が、学校の休業に併せて休むことから人材が不足している。 ・学童保育については、支援員を増員して8:00～18:00まで時間を拡大しているが、長期にわたるため、感染予防の配慮も考えると子どもや支援員にも疲労が蓄積しないか懸念される。 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要観光地の観光入込客が大幅に減少していることから店舗等営業における影響が懸念される。 ・製造業、建設業において、部品調達が滞り工期が遅延する等の影響。 ・観光業において、キャンセルが相次ぎ売上が減少。 ・飲食業、食品製造販売業において、各種イベントが中止になり売上が減少。 ・燃料小売業の売上が減少。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町レベルで直接的な経済対策が困難。 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民税の申告期限を4月16日まで延長。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各行事の自粛を行っているが、感染状況の今後の見通しが立たない為、今後の対応判断に支障が出ている。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
大野町	<ul style="list-style-type: none"> ・マスク、消毒液等現在の備蓄では町内の施設への配布は困難。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の生活の見届け（学習状況の把握など）について、現状はメール電話等に対応している。 ・学習支援として、家庭学習プリントの配付（郵便ポスト活用）や文科省のホームページを紹介した。 ・児童生徒のストレス対応も保護者の責任において行っている。校庭・体育館の解放は行っていない。 ・放課後児童クラブの開所（8:00～18:30）し、希望者全員入所できた。 ・今後は、3 / 9 時点での文科省からのQ&A（更新）に基づき、校庭・体育館の解放、図書館の開館、登校日・家庭訪問の実施、修了式・離任式・入学式の実施について、13日午前に開催する町校長会で検討する。 	<p>主要の町内企業（40社程度）に聞き取りをしたところ、飲食業が特にコロナウイルス関連の影響を受けており、団体客のキャンセル、地元の会合のキャンセルが多くあり、休業状態にある。また、ホテル業についてもスポーツ団体等のキャンセルや、催し物のキャンセルも多くあり影響を受けている。民間の施設についても、明らかに土日の利用客が減っており、営業を続けるかどうか迷っている。その他の製造業等の企業については、今のところ影響はない。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策本部会議（部長以上）、新型コロナウイルス感染症推進対策会議（課長以上）で庁舎内の情報共有を図っている。</p> <p>住民に対しては、町主催イベントの中止、延期などの情報をHP等でお知らせしている。</p> <p>公民館関係の行事・会議や地区の総会も中止、延期などの対応が増えてきており、地域もいつまでこのような状況が続くのか、また、どのように対応すべきか苦慮している。</p>
池田町	<ul style="list-style-type: none"> ・住民と直接接し、対応を行う職員が使用するマスク、消毒液等の不足 ・マスク等が安定的に供給されないと感染拡大防止策の継続が困難になる ・介護施設等のサービス中止に伴い施設運営事業費用が収入減となる 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の休業が春休み以降も延長された場合、運営面で課題が残る <ol style="list-style-type: none"> 1. 高学年の受入れに伴うスタッフ不足 2. 利用者の増員に伴う部屋の確保 ・臨時休業期間について、現在は春休み前までとしているが、その後の見通しは不明 ・令和2年度の学校行事計画が定まらない ・修学旅行は、日程を春から秋へ変更を検討しているが、入学式や始業式、その他の行事について計画が立てられない 	<ul style="list-style-type: none"> ・セーフティネット保証4号5号関連の問い合わせが増加している ・観光イベント等の自粛は早めに国の方針を示してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・所得税及び町県民税申告期限延長措置に伴い、R2年度町県民税賦課業務において第1期賦課期日に間に合わない場合が考えられる

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
北方町	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の再開が不透明 ・アルコール消毒の在庫数不足及び入手が困難 ・職員のマスクの在庫数不足及び入手が困難 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブにおいて登録児童（通常・長期）を終日受け入れ。 ・小学校は時間差による登校日、中学校は個別懇談を設定し、通知表や配付物等の配付及び家庭学習への指導を行っている。 ※来賓、在校生なし、保護者1名のみ参加 ・終業式、離任式中止。 ・児童生徒の様子を確認するため、電話連絡を定期的に行っている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブに必要なマスクや消毒液等の在庫に限りがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自粛している自治会活動等の対応 ・今後の、町の行事等の開催について 	
富加町	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時に備えたマスク、アルコール消毒液等の不足 			
川辺町	<ul style="list-style-type: none"> ▼PCR検査が保険適用になったが、それによって、地域の医療機関等での対応はどうかわったのかわからない。 ▼県内（管内）の保健所での相談件数やPCR検査数などの現状が見えてこない。 ▼地域の医療機関での発熱時の対応もわからない。上 <p>記のような情報がないため、住民からの問い合わせ等にも苦慮している。</p>	<p>放課後児童クラブ等の体制強化等</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼実際に児童クラブの職員がいないため、町職員、学校支援員を投入して実施している。実際に利用する児童は、申込者数の半数強となっている。 各学校の対応 ▼児童生徒の健康状態などを把握するため、メールや電話、家庭訪問などを定期的に行っている。 ▼小学校卒業式は縮小して実施の方向で準備中。 	<ul style="list-style-type: none"> ▼公民館、図書室、B&G海洋センター等の公民館施設及びスポーツ施設を2/29～3/22まですべて休館としているため、住民サービスの低下につながるとともに、スポーツの場が無くなったことにより、健康増進にも影響を与えていると考える。 ▼各施設を閉じていることで、管理人（嘱託職員）が不要となり、年休取得で対応している。しかしながら、この先も閉館等を余儀なくされると、減給もしくは無支給とせざるを得なくなり、辞職を申し出ることも考えられる。 ▼公共施設の閉館・閉室等により、年度末の会議を開催することができず、子ども会、スポーツ少年団、スポ推などの各種団体が、新年度役員への引継が文章のみとなった。新年度のスタートがスムーズに行くか不安である。 	<ul style="list-style-type: none"> ▼早期に終息を向かえ、通常どおりの開館・開室等ができることを望む。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
七宗町	<ul style="list-style-type: none"> ・町主催のイベント等は中止、または延期している。 ・自主活動団体等に対しての活動自粛要請はしているが、開催判断は任せている。ただし、マスクの着用や消毒などの配慮を依頼している。 ・町職員のマスク着用とアルコール消毒の徹底を行っている。 ・町内のすべての公共施設の玄関の入り口にに消毒液を設置し来訪者に対応している。 ・マスクとアルコール消毒液が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月2日から3月26日まで臨時休校としている。 ・小学校で1年生から6年生までを対象とした学校開放型臨時児童クラブを開設している。経費等は町が負担し、期間は、3月6日から3月26日までです。 ・中学校の卒業式を延期予定です。 		<ul style="list-style-type: none"> ・現在、県においては、県内の市町村内に存在するコンビニや薬局等からマスク等の在庫報告を取りまとめているようであるが、その情報を集約した後に、それをどうしていくのかご教授願いたい。
八百津町	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント・行事の中止、公民館、体育施設等の利用の禁止 ・手洗い、咳エチケット等の広報 ・アルコール消毒液不足により、次亜塩素酸ナトリウムによる窓口等施設の消毒 ・町内医療機関、歯科医院へのマスクの提供(課題) ・マスク・消毒液の不足 ・町内で発生した場合の対応・体制 ・町民から、自治会行事等の開催の可否について問い合わせが多数ある。現状を説明しつつ判断は各団体にゆだねている。判断基準を示せると良い。 ・観光客への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・休業中の子どもたちは、自宅で過ごしたり、祖父母など親戚宅で生活したり、放課後児童クラブを利用している。 ・現在、保護者からの要望は出ていない。 ・学校の臨時休校に際し、放課後児童クラブの受け入れではなく、学校での受け入れを国として決定していただければ、混乱等無くスムーズな対応が出来た。 	<p>市町村現状：セーフティーネットによる支援 市町村現状：観光客減少 団体：春の祭典の実施検討</p>	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
白川町	<p>○消毒液(手指消毒液含む)の不足が深刻。今後、この状況がどれほどの長期化するのかわからない状況で、医療機関や介護福祉施設の消毒液が不足した場合を考慮して備蓄を使用せず残しておくべきか、町の消毒に使用してよいものか迷う。</p> <p>○コロナの濃厚接触など、感染を疑わない状況でも症状判断でPCR検査が望ましいとしたときに、町内医療機関でその体制がとれるのか、県の状況・町内医療機関の状況がつかめない。</p>	<p>町内の全小中学校を臨時休業とした</p> <p>○臨時休業期間 令和2年3月2日(月)から3月26日(木)まで</p> <p>○中学校の卒業式は、当初予定の3月6日開催をやめ、3月12日に規模を縮小して実施予定。</p> <p>○小学校の卒業式は、当初からの予定日3月25日に規模を縮小して行う予定。</p> <p>○小中学校の修了式、離任式は通常どおり行うが在校生のみの参加で実施予定。</p> <p>○学校が臨時休業中のスポーツ少年団活動を自粛</p>	<p>○自粛ムードに、飲食店、小規模店等から悲痛的な声が寄せられているが、今は相談窓口の紹介、セーフティネット保証の受付程度の対応しかできていない。</p> <p>※町単独での支援は財政的に厳しいため、国の支援に期待するほかない状況。特に個人経営者の支援の必要性を痛感している。</p> <p>※終息時期が見えないことに対して不安の声が寄せられている。</p>	<p>○イベントや会議については、町の方針を示し、自粛への協力依頼を行っている。</p> <p>○各種施設等については、自粛を促しつつ、安全な利用が確保できる利用については、条件を付けて貸し出している。</p> <p>※職員に感染者が出た場合の事業継続が心配</p>
東白川村	<p>・マスク、消毒液が不足している。</p> <p>・国保診療所並びに老健施設では、感染拡大を防止するため、出勤前自宅での検温、出勤後の検温を義務付けており、熱が37度を超えている場合は、自宅待機としているので、対象者が、多数発生した場合に、スタッフ不足となり、診療所の運営に支障を来す場合が考えられる。</p> <p>また、老健施設では、入所している利用者の検温を行い熱が高い場合などは、ご家族と相談し退所等の措置を検討している。</p>	<p>・未習内容・未習単元内容が教科によってあるため、対応方法が課題である。</p> <p>・マスクや消毒液など、予防するに当たっての物資が不足している。</p> <p>・家庭で過ごすことを前提としているため、運動不足になったり、ストレスがたまっていく恐れがある。</p> <p>・家庭での過ごし方については、学校からも指導をしているが、子ども達だけで自律した生活をするのは、難しい面もあると考えられる。(ゲームやテレビ等に頼ってしまう。)</p> <p>・学校がある際には、給食があり、栄養のバランスにも配慮が見られたが、家庭での食事が続くと、子ども達の栄養面の偏り、保護者や祖父母の負担等、相当大きいものがあると予想される。</p>	<p>・例年5月3日に開催している「つちのこフェスタ」の開催の有無についての判断をどのタイミングでするかを検討中。</p> <p>・村の主催の会議や集会の自粛について、何時まで、継続するべきか、判断に苦慮している。(色んな面で村民にストレスが溜まってきているので、感染予防対策の上、適当な時期に実施を検討したいと思っている。)</p>	
御高町	<p>・町施設の休館(庁舎、保育園、屋外公園等を除く)</p> <p>・イベントの原則中止</p> <p>・会議の一部中止</p>	<p>・休業中の未履修分授業での学習の確保</p> <p>・放課後児童クラブでの支援員不足</p> <p>・子どもの居場所づくりが課題(児童館開放の是非等)</p> <p>・小学校の卒業式挙行についての保護者からの要望</p>	<p>・事業者から売り上げの減少に伴う相談、サポート体制等に関する問い合わせが急増</p> <p>対応する職員不足や専門的知見が無いことが課題</p> <p>・生活困窮者が増加する想定への対応</p>	<p>・住民税の申告相談を4/17まで延長</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
白川村	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクの備蓄は、災害対策のために多少あったが、住民へ配布できるほど十分な備蓄がないため、村民など困っている方の分までない状態。 ・マスクも含めた衛生物資手が入り手困難な状態であり、今後不足する可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の休館期間の目途が示すことができていない。→公共施設の開放への要望が日に日に強くなっている。 ・飛騨地方は雨や雪の日が多く、外で遊ぶことができない。→子どもたちの生活に家庭内だけに留めておくことは、肉体的にも精神的にも負担が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当村は年間200万人を超える観光客が来村する観光地であり、観光事業者も多い。新型コロナウイルス発生後の特に2月中旬以降落ち込みは、東日本大震災をも上回る現状になる。(60～70%の減少) ・お土産店を含む製造、小売業 ・旅館、民宿業 ・ドライブインを含めた飲食業 ・(合掌造り) 見学施設 ・観光バス、タクシーの運送業 	<ul style="list-style-type: none"> ・3次産業が主体のため、現在海外観光客が減少しており、観光業では収入が8割減となる。今後、更に観光客が少なくなると生活が立ち行かなくなる村民が出てくる。
岐阜県医師会	<ol style="list-style-type: none"> 1. マスク、手袋や手指などの消毒薬等の衛生用品が調達できず、在庫がなくなる医療機関も出てきている。 2. 衛生用品が不足している中で発熱患者を診療することで自分自身への感染リスクが上昇することへの危機感と、もし感染患者が自院で発生した場合や、自院で診療した患者が後日新型コロナに感染していたことが判明した場合の対応(休業等)について会員に不安や動揺がある。なおかかりつけ医も高齢化し、基礎疾患を持つ場合も少なくない。 			PCR検査保険適用後の検査体制の周知徹底。なおPCR検査の実施医療機関は高度な感染防御対策が求められており、かつ民間検査会社に外注した場合、結果が出るまでに2-3日要することから対応医療機関はいまのところ限定的と思われる。
岐阜県歯科医師会	共同購買事業を行う本会関連組織の協同組合においては医療用マスクや消毒用アルコール等を販売して欲しいという医療機関からの要望があるものの、仕入先業者においても在庫不足で納入できないという現状にあり、医療用マスクや消毒用アルコール等が不足する医療機関からの問い合わせに対応することが困難となっている。	新学期早々の学校健診についてどのように対応してゆくのか、方向性が示されず困惑している。	本会の会議や研修会を当面中止、延期して対応しているが、この状況が長引くほど本会の事業活動を推し進めることが難しくなり、県民への歯科医療保健事業が停滞してしまうのではないかと懸念している。	医療用消毒用アルコール等の備蓄を行い、不足する医療機関に提供できる体制を整備することを検討しているが、現状は困難である。
岐阜県薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> ・会議及び研修会の中止または延期、職場における消毒薬の設置、換気の実施 ・薬局内におけるマスクの着用、手指消毒、体温測定の徹底 ・来局患者様用の消毒薬の設置 ・マスク及び消毒薬について販売分及び薬局内使用分とも不足しており、入荷もない状況 ・会員間における情報共有 			

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県病院協会	<ul style="list-style-type: none"> ・各病院間の地理的条件、医療施設などの差を考慮しながら協力体制を組んでいくよう努力している。 ・また、情報共有のため報告会を開催している。 ・他病院に医師を派遣した時の扱いをどうするかが課題です。 	各病院の託児所などでカバーしてきているが、保育所も休業になると多くの職員が通常の勤務が難しくなると思われる。	岐阜県では医療従事者の感染が認められていないが、(2)のような事情で出勤困難者が出れば縮小もあり得ると思われる。	PCR検査の民間委託によって混乱が起きないように、医師会との協議や県・市との話し合いを密にしていく必要がある。 PCR検査にも、ガウン、マスクなどが必要であることを認識しておく必要がある。
岐阜県看護協会	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーションにおいて、マスク・消毒用薬剤等がなくなってきている ・2月上旬までは、価格が平常時の何倍にも高騰した状態ではあったが業者から何とか入手できた。今は手に入らない状況 ・業者に頼んでも、マスク・消毒用薬剤等が入手できない状況が続いている ・今後の業務に支障が出ることは確実 ・現状では、家庭等での備蓄として見えない在庫もかなりあるのではないかと 			
岐阜県観光連盟	○「感染予防、発生時の対応マニュアル」が欲しい声が上がっている。	○休暇取得支援の助成金を検討している事業者が多いが、資金繰りとも関連するので「早期の制度創設」「迅速な対応（資金繰りも含めワンストップで対応できる窓口の創設）」の声が上がっている。	○事業者へ資金繰りの案内をしているが、県・国など発信がバラバラしているほか、一元的にされていないため分からないと声が聞こえた。連盟でもできるだけ分かりやすく整理しているが、「支援ガイド」「行政・金融機関などによるワンストップの支援窓口（電話・テレビ電話相談可）」があるとありがたい。	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県商工会連合会	<p>◆情報発信の充実 現状：在留外国人労働者関係：岐阜県在住外国人相談センター、外国人旅行者：J I N T O（日本政府観光局）コールセンターの活用を傘下商工会に周知。 課題：国・県並びに商工会との情報共有</p>	<p>◆放課後児童クラブ等の体制強化等 現状：労働力確保支援として、企業主導型ベビーシッター利用者支援事業等への参入支援を行っている商工会もある。 課題：需要に応えられる事業者の支援は困難。 ◆学校給食休止への対応 現状：食品納入業者は非常に痛手を受けている。 課題：関連事業者への施策活用支援並びに経営支援。 ◆テレワーク等の推進 現状：小規模事業者には早期導入は困難と思われる。 課題：テレワーク導入等の支援（WEB会議システム活用、就業規則・協定等の見直し）並びに支援者の知識。</p>	<p>◆雇用調整助成金の特例措置の拡大 現状：規模の大きな事業所が活用、今後は小規模にも波及すると思われる。 課題：しっかりと小規模にも情報届けると共に申請支援を行う。 ◆強力な資金繰り対策 現状：運転資金が回らなくなり今後二ーズが増えると思われる。 課題：ある程度の規模の事業者は、経済回復後挽回できると思えば融資をうけるが、小規模のところは返済に不安を感じており廃業に至る恐れがあり、しっかりと経営支援を行う。 ◆観光業への対応 現状：冷え込んでおり、この機に次に備える必要がある事が分かっていても現状の厳しさに前に進めない。 課題：今の機会の観光振興策も重要であるが、ダメージは数年続くと思われるので期間の長い支援を行う必要がある。</p>	<p>◆国・県の緊急対応策が発表されるが、その対策のスキームが周知されないまま現状に至っており、支援機関として各種相談業務に手をこまねいているのが実情。（事業者と同じ情報しか得られていない）説明用ツールの不足</p>
岐阜県中小企業団体中央会	<p>●業務の中で事業者等と面談・接触する機会には、マスクの着用、消毒液の使用など、可能な範囲での感染予防対応を指示 ●咳、発熱などの症状がある場合、体調すぐれない場合などは、極力、出勤、出張（会議等への出席など）は控えるよう指示。</p>	<p>●子の世話など必要となる本会職員への対応としては、有給休暇（特別休暇）での対応を措置</p>	<p>●会員組合等（中小企業者等）から、参加者を募って実施する本会主催の支援事業等について当面中止</p>	<p>●関係機関からの積極的な情報収集と連携による対応</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
<p>岐阜県中小企業団体中央会 (会員組合等)</p>	<p>【物流ネットワーク中部協同組合】 ●輸送現場では様々なお客様へ商品を届けるため、ウイルスに対するドライバーの不安の声もある。当業界は在宅勤務では成り立たなく現場が主である。運送会社としてマスク、手袋、アルコール除菌など予防策を講じるが限界も感じる。</p>	<p>【岐阜生花市場協同組合】 ●生花小売店では仕入れを控える傾向にある。理由として、卒業式、離任式などの中止・縮小の他、入学式などの見通しも立っていないため。 【岐阜県牛乳事業協同組合】 ●学校休校がいつまで続くのか分からない状態のため、資金ショートして倒産する組合員が出てくるかもしれない。何の準備もできないまま休校に入ってしまう、現場は混乱している。 ・特に学校牛乳への依存度が高い組合員は経営が圧迫されている。 ・余った生乳は飲むヨーグルト等の市販用加工乳にまわしているものの、その数量は微々たるものである。 ・県の学校給食会は、給食費を各家庭に返却か4月分に振替えているため、仕入れ分の回収はできず、組合員が負担せざるを得なくなる。このままでは泣き寝入りである。 ・無利子融資制度があるようだが、その程度では組合員は納得できない。国の金銭的な補償を要望したい。</p>	<p>【岐阜県イベントディスプレイ業協同組合】 ●3月の仕事はほとんどキャンセルとなっている。 【岐阜県陶磁器工業協同組合連合会】 ●新型コロナウイルスの影響により展示会、イベントが中止となり、出荷のキャンセルもある。土産物屋、酒造メーカー等への観光客が減少しており商品の出荷待ち、キャンセルがあり売上が大幅に減少しているメーカーもある。輸出入がストップしており、製品の出荷ができず売上減少している。今後の見通しができない状況にある。 【飛騨高山旅館ホテル協同組合】 ●消費者から「中国人観光客はいるか」等の問合せがあり風評被害がでている。 ・中国からの団体客が1月27日より渡航禁止になり、日本の空の便も運休になり渡航手段が途絶えた。よって中国旅行会社及び中国個人旅行者の宿泊予約のキャンセルが相次いでいる。今年2月の中国春節時以降、中国からの団体ツアーは渡航中止、個人旅行者においても規制がかかり海外からの旅行者は激減した。 ・2月中旬、千葉県の感染者が高山市に訪れたことが判明した後は国内旅行者のキャンセルが相次いだ。</p>	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県中小企業団体中央会 (会員組合等)		<p>【岐阜県学校給食パン米飯協同組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ほとんどの組合員がパン製造の稼働を停止している状態。 ・現在、組合員2社から資金繰りの関係上（従業員への給料が払えない等）、地元金融機関等の融資が必要との声が上がっており、手続きも進めている。 <p>【岐阜市豆腐商工協同組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●組合員は学校給食用に豆腐と油揚げを納入しているが、一斉休校になったため学校給食分の売上が0になった。事業のうち給食の割合が大きい組合員は、直接的な影響を受けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員には休暇の取得、シフト調整等をなし転職を防止するため、善後策を検討中。 ・全国の小中高校が休校、遊園地等が休業となり旅行に出歩く状況にない。 <p>【岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県内で約24,000人のキャンセルが発生したことを確認（調査に対して、回答することによる風評被害を恐れている組合員もあり、無回答の組合員も少なくない）。現時点ではさらにキャンセルが増えていると思われる。 <p>【岐阜長良川温泉旅館協同組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3月度については、現時点で、どの施設も対前年80～90%近いダウンであり、見通しが立たない。また、徐々に4月度のキャンセルも発生し始めている。 <p>【協同組合岐阜県旅行業協会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染拡大による旅行取り消しが急増となっている。特に2月25日の政府の自粛要請から取り消しが大幅に増加した。2月28日現在の旅行取り消し件数（104社の内、回答55社）は、国内旅行、636件、18,528名、海外旅行、161件、1,613名、インバウンド（訪日外国人）71件、1,051名。 	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県中小企業団体中央会 (会員組合等)			<p>【西濃学校給食米飯協同組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●受注が激減しているため、従業員数の多い組合員企業では社員のみ出社してパートは全員休んでもらっている状況にある。 <p>【エコ・プロジェクト協同組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3月7日に中国より技能実習生が3名入国。入国して2週間は、待機して貰っている。待機場所は、提携している大阪の研修期間。 ・中国以外は、予定通り入国している。 ・現在、既に入国している技能実習生の中に、早く母国に帰りたいと申し出るもの、また、勝手に帰ってしまった者（ベトナム1名）がいる。 ・日本の状況が海外で報道される中、親が心配して「早く帰って来い」と言っているようである。技能実習生は、そのような情報に触れ右往左往している。 	
岐阜県経済同友会	<p>年度末でもあり予定している事業を実施する必要性と、感染拡大防止のバランスをどうとっていくかが課題になった。本会としては結果的に、2回の立食パーティーを中止した。</p>			
岐阜県商店街振興組合連合会	<p>これから暖かくなるにつれ商店街イベントが増えていく時期ですが、軒並み中止になっています。イベント時の集客が見込めないため、売上等にも影響しています。</p>		<p>外出を控えているため、来街者が激減しています。高山をはじめ県下商店街はコロナウイルスが流行がはじまってから外国人観光客が減少しています。キャッシュレス事業に関して、カード決済のための端末機が中国製であるため入荷されず設置できない状況があります。</p>	

【市町村・団体独自の取組み】

資料 4

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜市	<p>○情報発信の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに献血への協力依頼を掲載している。 ・市民病院の休日急病センター受診時の注意（事前に電話すること等）について市ホームページに掲載。 	<p>○保護者の休暇取得支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月16、17日に児童生徒が分散して登校する日を設け、児童生徒の状態を把握するとともに、教育通信・会計報告等必要書類や学習材を渡す予定。 ○放課後児童クラブ等の体制強化等 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブを通常の登校時間より早い午前8時から開所し、保護者のやむを得ない事業により昼間自宅で過ごすことが困難な児童を対象に受け入れをしている。 ・通常の1教室の定員は30名だが、感染拡大防止を考慮し、1教室あたりの人数を5～10名程度としている。 ・教室及び支援員等の増設、増員が必要なため、臨時休業中により使用されていない小学校の教室及び教職員の支援を得て対応している。 ・インターネット（eラーニング）を利用した学習支援。 ○学校給食休止への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・給食食材のキャンセル（主食、牛乳、野菜類）が実施できている。 ・加工品類については、4月以降の献立を変更して使用するよう調整した。 	<p>○強力な資金繰り対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等への更なる支援を図るため、市融資制度の内、経営環境変動対策資金の要件を改正。（R2.2.20） 《改正内容》 感染症法における「指定感染症」等による影響で、最近1か月の売上が前年同期比で3%以上減少し、かつ、その後、2か月を含めた3か月の平均も前年同期比で3%以上減少することが見込まれること。 ○観光業への対応 観光コンベンション協会と旅館組合が連携し、OTAを活用した宿泊クーポン発行による宿泊客誘致キャンペーンの準備を行っている。 	
大垣市	<ul style="list-style-type: none"> ・市民からの健康相談件数の増加に対応するため、本庁舎内に「大垣市電話健康相談センター」を設置し、保健師等が対応（令和2年2月27日から当面の間） ・市職員の予防対策の一環として、公共交通機関を利用している職員を対象に時差出勤を実施（令和2年2月28日から当面の間） 		<ul style="list-style-type: none"> ・融資制度の拡充を検討中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民からの健康相談件数の増加に対応するため、本庁舎内に「大垣市電話健康相談センター」を設置し、保健師等が対応（令和2年2月27日から当面の間） ※（1）の再掲 ・市職員の予防対策の一環として、公共交通機関を利用している職員を対象に時差出勤を実施（令和2年2月28日から当面の間） ※（1）の再掲

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
高山市	<ul style="list-style-type: none"> ・市国保診療所においては、感染者が受診に来られた場合を想定し、院内感染を防ぐための準備をしている。 ・医療機関でのマスク不足を回避するため、市が備蓄しているマスクを提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の休止に伴う生乳の廃棄を防ぐため市議会議員や市職員を対象とした「飛驒牛乳」応援キャンペーンの実施や児童・生徒への無料配布など、積極的な消費を促進している。 ・学校図書館の解放や教職員による学習相談について検討中 	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市の「経営安定特別資金融資（セーフティ4号）」、日本政策金融公庫の「衛生環境激変特別貸付」、岐阜県の「経済変動対策資金（要件緩和分、セーフティ4号）」、岐阜県の「新型コロナウイルス感染症対策資金（セーフティ4号）」、市内各金融機関が創設した新型コロナウイルス感染症対策の特別融資について、3年間の利子全額、保証料の全額を補助することとしている（利子補給については債務負担行為を3月補正予定） ・終息後の観光キャンペーン等誘客対策を検討中 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の融資制度等に対する市の上乗せ助成等について検討中
多治見市		【緊急校内児童支援】学童保育に登録していない子と保護者への支援を実施。		
関市	<ul style="list-style-type: none"> ○2月25日に市主催イベントの開催基準を作成し、イベントの中止や延期、規模縮小を実施中。関係団体主催の行事にも市の開催基準を示し、感染拡大防止の対応を行っている。 ○公共施設のスポーツジムの閉館、プールの利用者の制限を行っている。 ○市内医療機関・歯科医療機関へのマスクの貸出 ○消毒液の入手情報を医療機関に情報提供 ○ホームページ等に市民向けの情報と、国や県のリンク先を掲載している。 ○企業に対し労働者、海外工場の感染状況を確認中である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○3月26日までは臨時休校としたため、通知表等の書類の配付については、臨時休校中の期間内において、学級担任による家庭訪問で対応することとした。 ○政府からの臨時休校の要請は、3月2日からであったが、関市においては、児童生徒への指導や保護者への配慮から、3月3日からとした。これにより、2月28日には、臨時校長会も実施でき、市としての基本方針の周知にも対応できたと考えている。 ○3月26日まで臨時休校【関商工】 3月26日（当初終業式を予定）までの自宅学習期間の課題はすでに連絡済み。【関商工】 3月27日からの春休みの課題は今後連絡予定（方法は検討中） ○酪農組合に対するヒアリングを実施 ・商品価値の高い無加工乳として販売するため、新たな販路を探している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○令和2年4月18日・19日の関まつりを中止。 ○保証認定手続きを迅速化するために、希望する企業に対し、メールやファックスによる書類の事前確認を実施している。 ○温泉、道の駅等の指定管理施設が休業になった場合、営業補償を検討したい。 ○近隣市町村、長良川鉄道などと連携し新たなキャンペーンを検討したい。 ○農業に対する労働力を確保するため、市が独自に実施する就職サポートセンターや、アクティブシニアとのマッチング策を検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○土木工事の工期延期については、今後は、国、県にならって、柔軟に対応を行う。
中津川市	<ul style="list-style-type: none"> ・市民病院職員の外来スタッフ等への配布に限定するなどにより、3月末まで払拭する時期を延ばす措置で対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブについては、支援員の確保が困難な場合は、地区内のクラブが一カ所での合同保育を実施し、支援員の不足に対応している。また、一部保育所では日にち、曜日指定で終日開所としている。 ・「臨時休業期間中の学校給食費の保護者への返還要請」については、3/5付けで各学校へ給食費の返還を要請済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の中小企業小口融資制度を拡充 1. 利子相当額の補給制度の新設 1～36回目までの利子に相当する額（上限なし）を補給 2. 信用保証料補給金の上限額拡充 岐阜県信用保証協会に支払った信用保証料に相当する額を補給 拡充上限額 60.5万円/回（通常30.25万円/回） 121万円/年（通常60.5万円/年） ・緊急アンケートを実施し、市内事業者の現状を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市がすでに交付決定した補助対象事業の場合、中止の要請を行った行事等に対する支出経費への補助を実施する。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
美濃市	<ul style="list-style-type: none"> 市内介護施設及び医療機関（医院、歯科医院）からの要望に対し、市備蓄のサージカルマスクを提供 	<ul style="list-style-type: none"> 国からの要請前に春休みまで終日の学童臨時開室と児童の利用者負担免除を決定 県内酪農家の生産した生乳の販売促進のため、酪農業振興・牛乳乳製品安定供給支援推進協議会（会長 美濃市長）を通じ、会員12市町に購入協力を依頼 市職員への乳製品の販売を斡旋 	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口の設置、情報提供、企業の情報把握と今後の支援策について検討を開始 事業主との面会により、宿泊事業者や小売店などの現状把握と今後の支援策について検討を開始 	
瑞浪市	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙（3月1日号・15日号）市ホームページ、週1回防災行政無線、防災ラジオ、絆メール、LINEにより、市民に向けた感染拡大防止啓発を実施している。 公共施設においては、啓発ポスターを掲示し、手指消毒設置するなど感染拡大防止対策を実施している。 社会福祉施設等に対して、感染拡大防止対策を実施するよう依頼している。 市職員に対しては、窓口対応時のマスクの着用、健康管理の徹底を指示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 平日の8時30分から15時まで、面倒をみることでできない低学年児童（1～3年）を、市総合文化センターの空いた部屋を利用して預かっている。 児童の居場所のために学童クラブを開設するにあたって、市費の学業支援員がサポートに入っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国、県の新型コロナウイルス関連支援策の周知（セーフティネット保証4号及び5号に係る指定業務の追加、相談窓口等） 	
羽島市	<ul style="list-style-type: none"> 休業・行事の中止延期措置を3月末迄とする予定。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校・幼稚園等の休業措置を3/3からとした。 放課後児童教室の時間拡充への対応策として、市で雇用し、学校で勤務する支援員等を放課後児童教室に派遣。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により経営の安定に支障を生じている中小企業者向けの経済支援策を検討している。 	
恵那市	<ul style="list-style-type: none"> 咳エチケット・手洗いなど市民への周知。（ホームページ・市民メール・告知放送等） 市の備蓄していたマスクや消毒液を、こども園などや高齢者福祉施設に配布。 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブの日の中の開所を依頼するとともに、面倒を見てもらえる家族がなく、自宅において一人きりで過ごさなければならない児童に限定し、小学生の居場所づくりとして各地域のコミュニティセンターを部分開放している。 キャンセル不可能な食材を、市内福祉施設へ提供。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内事業者を対象に恵那商工会議所、恵那市恵南商工会を通じて新型コロナウイルス感染症の影響をアンケート調査。（現在調査中） 宿泊予約サイト「楽天トラベル」で市内宿泊施設を対象とした割引クーポン（5000円引き）と、恵那市観光協会のウェブサイト上で日帰り入浴施設を対象とした割引クーポン（200円引き）を発行。 	<ul style="list-style-type: none"> 窓口でのマスク着用。
美濃加茂市	<ul style="list-style-type: none"> 市民に新型コロナウイルス感染症について周知啓発を実施。発症状況や病態、予防方法、相談窓口、家族で発生した時の対応策等をホームページ、すぐメール、チラシ等を用いて啓発している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育に入れなかった児童、1～3年生児童で希望者を学校で面倒見る。（3月9日～3月19日） 学校給食の食材を一部、介護福祉サービス事業者へ無償提供した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市制度融資（小口融資や季節短期融資、勤労者生活資金融資）の再周知。 関係機関や事業者らに、事業への影響について、必要に応じて聞き取りを行っている。 無利子化や無担保化などの特例措置が図られる中、市制度融資において従来行っている利子補助や保証料補助の効果は薄いと思われるが、必要であれば、柔軟に検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設の利用中止をスポーツ、文化施設のみに留めず、市内全公共施設を対象とし、国の要請である19日までの延長を受け原則、3月末までとした。（随時対応）

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
土岐市	<p>◆「新型コロナウイルス対策検討委員会」及び「新型コロナウイルス対策本部」による実施体制を構築し、これまでに対策検討委員会を2回、対策本部会議を1回開催</p> <p>◆市ホームページによる情報提供及び注意喚起</p> <p>◆感染症防止対策リーフレットの市内全戸配布</p> <p>◆窓口対応職員のマスク着用</p> <p>◆職員に対する感染拡大防止のための感染症防止対策（手洗い・咳エチケット等）の徹底</p> <p>◆市役所・支所などの公共施設に感染防止啓発掲示及びアルコール消毒薬設置</p> <p>◆放課後児童クラブがないため、類似事業の放課後教室（独自事業）により緊急に放課後教室に参加する小学1、2年生の受け入れ体制を整えた。また、学校開放により、小学1～4年生児童の居場所確保に関する事業を実施している。</p>	<p>◆親の就労等で1人となってしまう子どもの居場所を確保するため、臨時の放課後教室を開室し、1人で自宅で過ごす放課後教室に参加する小学1、2年生の受け入れを行っている。</p> <p>◆3月分の給食費の徴収は行わないこととし、既に納入済み或いはキャンセルができなかった食材費については、全額市費で支払うこととした。</p>	<p>◆新型コロナウイルス感染症対策信用保証料助成制度の創設</p> <p>岐阜県の新型コロナウイルス感染症対策資金の借入れを後押しするため、同資金を借入れる際、信用保証料の全額助成を検討中（上限50万円）</p> <p>※国の無利子、無担保融資の詳細が分からないため、上記補償制度の対象とするか、現在保留</p> <p>◆情報の提供</p> <p>国、県の施策を市ホームページで紹介</p>	<p>◆各所属において業務継続計画を作成</p> <p>◆3月中のイベントを全て中止し、市が行う予定であった事業等に係る費用で、支払いが必要なものについては市費で支払うこととした。</p>
各務原市	<p>・窓口業務におけるマスク着用、手洗いの徹底</p> <p>・介護認定調査員へのマスクの着用、アルコール消毒の徹底</p> <p>・介護認定調査員用の体温計を市に設置</p> <p>・介護事業者へメールで迅速に情報提供すると同時に、同じ内容を公式ウェブサイト上に設けた専用サイトにアップし、介護に携わる全従業員が容易に最新の情報を得られるようにした。</p> <p>・介護支援専門員向けに利用者との面談に代わる措置（ドア越し、FAXなど）を取っても良い旨を文書にて通知。</p> <p>・イベント等の中止・自粛（現時点では3月15日までとしているが、延期の予定）</p> <p>・施設の休止</p> <p>・放課後児童クラブでの保護者の送迎について、玄関先（外）での対応など、できる限り大人が他の児童と接触しないように努めている。（職員向け対応）</p> <p>・職員が新型コロナウイルス感染症の感染者若しくは濃厚接触者となった場合や、職員又は同居の親族に新型コロナウイルス感染症の類似症状がある場合に対し、有給の特別休暇を適用（臨時嘱託職員を含む全職員を対象）</p>	<p>○学校教育</p> <p>・未履修分の学習補充の対応について、中学校区ごとに検討会議を実施予定</p> <p>・学校臨時休業中の学習補充対応実施（プリント等配布）</p> <p>・電話連絡や家庭訪問、個別懇談の実施</p> <p>○児童の預かり</p> <p>・午前8時～午後2時までの「学校預かり」について、放課後児童クラブを利用できる要件に該当しない場合であっても受け入れる。</p> <p>（職員向け対応）</p> <p>・学校の臨時休業に伴い、子の世話をする必要のある職員に対し、有給の特別休暇を適用（臨時嘱託職員を含む全職員を対象）</p> <p>・学校の臨時休業に伴い、休業を余儀なくされた職員に対し、職専免（給料減額無し）を適用（臨時嘱託職員を含む全職員を対象）</p>		<p>・窓口混雑の緩和策として、臨時的郵送申請受付の開始（高額療養費の申請など）</p> <p>・市職員（正職員、臨時・嘱託、委託業者含む）の新型コロナウイルス感染確認後を想定した「①優先的通常業務」、「②休止業務（休止することにより感染防止の拡散を防ぐ業務）」、「③縮小する業務」を洗い出し。</p> <p>・職員の感染により業務縮小となった場合においても優先的業務を継続するため、職員の配置体制を想定。</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
可児市	<p>◆感染拡大防止策 3月31日まで市主催のイベント等（講座や教室等も含む）の中止・延期・縮小 東濃鉄道が運行する路線バス車内に、消毒薬が設置された。 市内において新型コロナウイルス感染者が多数発生した場合を想定した「新型コロナウイルスに関する可児市役所機能維持のための事業継続計画（暫定版）」を作成し、市役所として継続すべき事業の洗い出しをした。</p> <p>◆情報発信の充実について 市ホームページ掲載、公共施設におけるポスター掲示、チラシ設置による感染症予防の呼びかけ 外国語の広報メールや 市国際交流協会のフェイスブックにおいて、関連情報の発信を行っています 建設現場等における感染拡大防止策の徹底を要請した。</p>	<p>勤務を要しないことになった臨時職員等に対する休業補償の補填を検討している。 （公財）可児市体育連盟において、第2弾の発信を受け、各競技種目団体に対し、小中高校生を対象とする競技大会等の自粛要請を検討</p>		<p>外出を控える特に高齢者に対し、運動不足等による筋力低下の予防を呼びかけるため、家でできる簡単なK体操を市のホームページに掲載した。</p> <p>特措法（緊急事態宣言）発令前の体制である市感染症予防対策本部設置済</p>
山県市	<p>・感染症予防のため公共施設の手指消毒の設置、階段の手すりやエレベーターボタンなどの消毒を行っている。 ・屋内体育施設、図書館などの文化施設も15日まで休館とし、屋外の施設については利用の自粛を要請した。 ・保育園や放課後児童クラブの衛生管理について、チェックシートを作成し記入するほか、保健師による現場のチェックも行うこととした。</p>			<p>・2月12日から、市の幹部職員による「新型コロナウイルス肺炎警戒本部員会議」を開催し、議会にも市民の方々にも周知している。</p>
瑞穂市	<p>【情報の周知について】 周知及び予防活動啓発のリーフレットを用意し、保健活動時に配布及び郵送時には同封を行っているが、予算に限りがあるため、リーフレットの配布を要望したい。</p> <p>【マスク等の拡大防止策について】 市内介護施設から、マスク等の配布依頼があった場合は検討する。</p>	<p>【放課後児童クラブについて】 受入れ場所の確保と支援員の確保に非常に難航したが、小学校と連携し、学校内に保育室の開所や、教員に見守り支援を依頼し対応した。</p>	<p>【瑞穂市中小企業向け利子補給金交付事業】 日本政策金融公庫、岐阜県資金融資制度向けの利子補給制度を新年度より開始予定。</p>	<p>【公共工事について】 工事施工業者と、現場の人夫や材料の確保について状況を確認し、工期内に施工可能か確認を行った。</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
飛騨市	<ul style="list-style-type: none"> ・市民への情報提供および注意喚起 2/27 チラシ配布（新聞折込みによる） ・備蓄マスクの配布 医療機関（5月末までの不足分） 介護施設（4月末までの不足分） 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ開設（午前中より） ・放課後デイサービス・日中一時支援を民間事業所で実施 ・市内企業へ休校に係る社員の休暇取得への協力を継発 ・3/9～小中教員による家庭訪問を実施 ・小中学生の屋外での活動について保護者の判断で適切に行っていただくよう留意点を周知 ・体育館等の開放を検討中 ・3/16～全小中学校で学習相談日を開始 ・子ども食堂等運営費補助を拡充 (300円⇒500円/人・食) 休校中に2か所で実施、配食相談2件 ・牛乳の消費促進（市内各事業所に消費促進の依頼） 	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用調整助成金の市単上乘せ 国制度に1/3を上乘せ ・中小企業安定資金融資 融資対象者にコロナ影響追加。3年利子補給1/2。コロナのみ信用保証料1/2 ・総合経営相談窓口の設置 市商工課、神岡商工会議所、古川・北飛騨商工会、金融協会と連携し、総合経営窓口を設置し、事業所からの相談にあたる。 ・店舗前行列対策 スーパー・ドラッグストア9店舗から開店前30分前店頭状況を飛騨警察署に連絡。購買客同士のトラブル防止の目的で、パトカーによる巡回、必要に応じて警察署員の店舗内外の見廻り強化。 ・市職員の昼食の飲食店活用の促進 (時差休憩時間取得など柔軟に対応) (今後開始予定) ・市民の市内宿泊施設宿泊への補助 ・飲食業・旅館業店舗使用限定のプレミアム商品券 ・収入減少者に対する生活福祉資金貸付 	
本巣市		<ul style="list-style-type: none"> ・3月2日（月）から3月26日（木）までの間、支援員・教員などを活用し、午前8時から午後6時まで、留守家庭教室を開設。（対象：1年生から6年生まで） 		
郡上市	<ul style="list-style-type: none"> ○感染した場合重症化するリスクの高い高齢者、妊婦等に対し、災害備蓄品マスクを配布。 ・マスクが不足する高齢者福祉施設 ・妊婦 ○郡上市医師会の協力を得て、郡上ケーブルテレビでの感染症予防啓発番組を作成、放映。 	<ul style="list-style-type: none"> ○放課後児童クラブに教職員の支援体制。 ○「すぐメール」を活用した保護者に対する迅速な情報発信を行い、平日毎朝の児童生徒の健康状況調査確認を実施。 ○未履修については、各学校の状況を調査し、新学年での履修計画を各学校で立てる。状況によって、時間数を確保する必要がある場合は、長期休業を授業日とするかどうか検討をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域経済影響調査の実施 【アンケート調査】 観光関連事業者142社 (3/10時点回答77社) 【電話聞き取り等】 商工業：43事業者 交通事業者：4事業者 農林業：29事業者 建設・建築業：19事業者・団体 ・経営相談窓口の設置（平日9-16時） ・利子補給制度の創設 	<ul style="list-style-type: none"> ○確定申告期間の延長により、市職員による税務相談も同様に延長（R2.4.16まで）市内2か所の庁舎にて実施

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
下呂市	<ul style="list-style-type: none"> ・市又は指定管理者の主催行事（不特定多数又は多人数参加）は原則中止又は延期とし、やむを得ず開催の場合でも感染拡大防止対策を徹底。(2/28～) ・民間・地域団体の主催行事も開催の再検討と感染拡大防止対策の徹底を依頼。(2/28～) ・市民向けのチラシを新聞折り込みにより3回配付（感染防止対策の注意喚起、市の行事等への対応方針等の周知） ・市民メール、ケーブルテレビ、市ホームページ、提携サイト（yahoo防災）を通じて、市民への注意喚起を随時実施 ・入院患者がいる市内2病院に対して、不足するマスクを配布 ・市の診療所・老人保健施設における面会制限や来所者の検温等を強化。 ・市立病院・診療所の外来患者のうち新規の来所者や電話相談者に対する対応フロー（自家用車、別室での待機等）を作成。 ・医師会、歯科医師会、薬剤師会会員に対して、マスク、消毒薬の不足状況についての調査を実施中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時開設の放課後児童クラブ（6か所）の利用時間延長(3/3～、8:00～18:00)のほか、臨時的放課後児童クラブ（7か所）を開設(3/4～)し、市内全小中学校で実施。教職員も対応。 ・規模縮小等での卒業式実施。 ・定期的な家庭訪問や電話連絡による児童生徒の実態把握と相談実施。 ・市町村備蓄のマスクを緊急的に放課後サービス受入事業者に配付。 ・図書館での小中学生の長時間滞在を自粛するよう声掛け。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページを通じて、雇用調整助成金や融資等に関する情報を提供。 ・市内の中小事業者が融資を受ける場合に、市が利子補給（1年間）を行う制度を新たに創設予定。 ・市営の観光施設については、感染防止対策を徹底しながら、営業を継続。 ・事態終息後の誘客対策について検討中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・確定申告の申告期限の延長に伴い、市役所（下呂庁舎）での申告相談受付を4/16まで延長。
海津市	<ul style="list-style-type: none"> 市主催の行事・イベント等の中止・延期、市の公共施設の休館・休業（国が基本方針を発表した翌日から3週間の3月18日までとしている。） 	<ul style="list-style-type: none"> ○手洗いと消毒の強化 ○放課後児童クラブの支援員の協力について、学級支援員等へ要請している。 		<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策警戒本部を設置し、重要事項の検討並びに情報共有を行っている。
岐南町	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策行動計画作成。 ・不特定多数の者が参加する行事自粛。 ・町有施設の貸し出し中止。 ・子育てサロン中止、乳幼児健診の延期。 ・新型コロナウイルス対策本部会議開催。 ・広報（防災無線・ホームページ・自治会回覧板等）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の教室を活用して少人数で感染防止策をとりながら支援事業に取り組んでいる。教員と支援員を募って少人数編成を保障している。 ・学童保育を実施については、午前中から実施している。部屋の分散、検温、体調確認の呼びかけ、マスク持参のお願いを実施。 ・臨時職員の休業について一部賃金を補償している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の利用を3月31日まで停止している。また使用団体の活動の中止、または活動の延期を要請。 ・融資制度としては「岐南町小口融資制度」「岐南町勤労者生活資金融資制度」にて対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動向を注視し、本部会議、推進会議にて課題を検討し対応。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
笠松町	<p>【感染拡大防止対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の各種事業等については自粛（3月15日まで） ・町の公共施設教施設等の一般利用については自粛を促す（3月15日まで） ・関係団体に自粛要請（3月15日まで） ・ホームページ・ライン等で感染症及びその対応について周知 ・職員への感染防止の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食 稼働停止に伴い調理員14名、配送員2名に自宅待機を要請、その間（3/4～3/26）を労働基準法に基づく休業手当（賃金60%）を支給 		
養老町	<p>町保有のマスク（新型インフルエンザ対策で購入し、使用期限が過ぎているもの）を医療機関、介護施設、介護事業所、小中学校、こども園、保育園へ配布した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費の返還については、既に対応済み 		
垂井町		<p>【小中学校等】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①家庭での生活の把握と家庭学習についての指導を目的とした家庭訪問を行う。連絡体制の整備。 ②家庭学習の充実を図るとともに、各校各学年における未履修の内容及び量の洗い出しを行い、次年度における教育課程を工夫してその解消に努める。 ③教職員が勤務できる環境を整え、可能な限り勤務していただくことを原則とする。体調不良や育児等、やむを得ない場合は在宅勤務も可とし、収入の保証に努める。 ④今後の国や県の動向を踏まえ、校長会等で情報を共有しつつ、現状に応じた最適な方法を検討していく。 <p>【給食センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校臨時休業に伴い、給食調理員の作業内容を見直し（調理室等の環境整備に従事） ・納入された食材の費用支払（公費により支出予定） ・学校給食運搬業者への委託料の支払（契約約款に基づき受注者と協議中） <p>【留守家庭児童教室】</p> <p>学校の一斉休校の要請を受け、長期休暇同様に開室した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の保護者に対し、2/29 9:00（一斉配信）、留守家庭児童教室の追加受入の周知を行い、3/9～31（8:00～18:00）の期間、追加受入を行っている。 ・前月中に届出を要する休室届を、3月分限り3/4まで受け付けた。 		<p>行政手続、公共調達等に係る臨時措置等</p> <p>町・県民税の申告期限を令和2年4月16日まで延長</p>

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
関ヶ原町	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄マスクを保育園や放課後児童クラブ等の公共施設へ配布 ・手指消毒液を各公共施設へ配布 ・一部の公共施設の閉鎖と利用制限 ・町主催のイベント等の中止・延期・規模縮小等の対応（当面3月末まで） ・町民に対し、イベント等の開催について改めて検討を依頼（当面3月末まで） ・町民へ対策チラシを各戸配布 ・相談窓口の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの午前中からの開所（臨時休業期間中のみ入室承認（通常利用料金での入室）・補助員の増員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会と連携し、中小・小規模事業者等に国等の支援策の情報を提供している。 	
神戸町	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口により問い合わせに対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブを長期休業に準じて、午前8時から午後6時まで開室している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存制度の活用と要件緩和等による対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・確定申告期限の延長等。
輪之内町		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者へのメール、教育委員会ホームページによる学習支援ポータルサイトの紹介 ・算数Webラーニングの紹介 ・スマイルチャンネルを利用した、学校（担任）からのメッセージ放送（現在準備中） 		
揖斐川町	<ul style="list-style-type: none"> ・町内公共施設にアルコール消毒液の設置と感染予防対策のチラシを掲示。 ・全世帯に感染予防対策チラシ（町独自作成）の配布。 ・町内商業施設・農協・郵便局・コンビニ等に感染予防対策チラシ（手洗い・マスク着用咳エチケット）を掲示依頼。 ・音声告知放送や文字放送にて毎日、感染予防対策や医療機関へのかかり方等を放送。 ・町内商業施設・農協・郵便局・コンビニ等にチラシ（Q&A・集団感染を防ぐために）の掲示依頼。 ・医療施設・福祉施設へマスクと消毒液の提供支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育において、通所者の保護者から子の保育等について困っている世帯の情報を収集。 ・現在、学校では週1回程度の家庭訪問を行い、児童・生徒へ面会を行っている。今後の状況をよく見極めながら、児童・生徒のストレス対策、学習保障対策等、新たな取り組みは検討していきたい。 ・町内商工会・建設業協会・各事業所（36事業所）従業員勤務配慮のお願い文書の配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業のうち、福祉サービス事業所に委託している青春塾（通所サービス事業）を中止しているため、利用者宅への訪問サービス事業に切り替えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対策本部会議を毎日開催し、各課の対策等を情報共有、検討している。
大野町			<ul style="list-style-type: none"> ・商工会と連携し、町内企業へのコロナウイルスによる業況の状況確認を行い、国や県の融資制度・補助制度について、ホームページに掲載するなどの情報提供を実施し、さらに新たな制度が発表されたときには速やかな情報提供を行っている。 ・また、セーフティネット保証制度については、迅速・適切な対応が必要となることから、制度等確立された場合、専用窓口の設置等の相談体制の強化を図っている。 	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
池田町	<ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページ等による感染予防方法や相談窓口の周知 ・公共施設等への手指消毒剤の設置 ・一部の老人介護施設でデイサービスを中止（3月2日～3月23日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食中止への対応として、臨時休業期間中の学校給食費（発注済廃棄食材費分）は保護者負担分を徴収せず、町で負担する方向である ・放課後児童クラブが午前中から開室されているため、都合がつく学校の支援員で対応している 	<ul style="list-style-type: none"> ・当面の観光イベント自粛 	<ul style="list-style-type: none"> ・町県民税申告期限にかかる延長措置（R2.3.16→R2.4.16）
北方町	<ul style="list-style-type: none"> ・町主催のイベント等の中止（3月15日まで） ・町立の小・中学校の休校（春休みまで） ・公共施設の閉館（3月15日まで） ・アルコール消毒の設置、予防啓発チラシの設置 ・16日以降、乳幼児健診等、健康把握・育児支援に関わる最低限の事業を感染対策を行ったうえで再開したいと考えている（保健分野） ・子ども館を閉館中だが、学童保育で受け入れられなかった児童を受け入れるかどうか、その際の体制をどうするか検討中（福祉分野） 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の子供について、勤務中に職場で預かれる場を提供する（休館中の職員が対応） ・各小学校では、図書館、パソコン室、体育館を必要に応じて開放し、教員が指導に当たっている。 ・放課後児童クラブ補助員の不足を補うために町費の職員を随時配置。 ・必要に応じてマスクやティッシュを配付。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休館した施設の職員については、児童館等での代替勤務 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ感染症予防対策に準じた対応
富加町	<ul style="list-style-type: none"> ・町対策本部会議の開催 ・感染拡大防止にかかる町の基本方針の公表 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブに利用登録していない、小学校1～3年生までの子どもを対象に、学校での一時預かりを3月10日より開始した。 		
川辺町	<ul style="list-style-type: none"> ▼2月29日から3月22日まで、地区での会合や福寿会の総会等の中止。また、高齢者のサロン、運動教室、乳幼児健診等の中止。高齢者の集まる福祉施設の閉館。 ▼職員のマスクの着用と出勤時の体温測定の徹底。 ▼町内の医療機関（歯科を含む）7箇所に備蓄用マスクを配布。 ▼C C ネットによる、手洗いとマスク装着の普及啓発。 	<ul style="list-style-type: none"> 各小学校預かり教室の実施 ▼児童クラブ入所対象児童以外の児童を対象に、希望者を各小学校で預かりを行っている。対象は全学年。学習、読書を中心に教室や図書室を利用して実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ▼町対策会議を2回開催 ▼町主催（町の関係団体等）の行事等は自粛又は延期を町HP、すぐメール、自治会回覧などで強く要請。（3月22日まで） 	
七宗町	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の職員間で、職員自ら布製マスクを作成、着用し、使い捨てマスクの消費を極力抑えるように努力している。 ・産業医による職員への指導。 			

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
八百津町	<ul style="list-style-type: none"> ・3月31日までの町主催のイベント・行事は中止又は延期。 ・町有施設の臨時休館。 ・ホームページ、広報誌等による防止対策の周知。 ・八百津祭りの山車曳行中止。 ・観光施設（記念館）閉館 ・関係機関、団体への周知徹底 ・公園来客者への感染予防対策案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・「全学年の児童」を対象に、放課後児童クラブを行っている。また、放課後児童クラブへ新規に応募があれば受け入れている。 ・急な放課後児童クラブの開設に対応するため、学校で勤務している学校支援員や所管課の健康福祉課職員もスタッフとして入れている。 ・現在、各学校の教員が家庭訪問や電話連絡を定期的に行い、子どもたちの家庭での様子や健康状態を把握したり、心のケアを行ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 団体：春の祭典の中止、縮小 団体：自治会会合の自粛 企業：パートの縮小 商工会：事業所に対する相談窓口設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、全課室長が集まり新型コロナウイルス対策本部会議を開催し、現状の把握や意見交換、情報共有と対応策等の統一を図り一丸となって取り組んでいる。
白川町	<ul style="list-style-type: none"> ○医療機関・介護福祉施設のマスク在庫などを確認し、必要時は提供している。 ○その他、手指衛生・咳エチケット・人の集まる場所を避ける・受診の際の注意事項などを啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○町内4か所で学童保育を実施。期間は3月3日から3月25日(土日祝を除く)。午前7時45分～午後6時。小学1年～6年生を対象。 	<ul style="list-style-type: none"> ○すぐメールやホームページ、またCCNetや防災行政無線を通して、できるかぎりの情報提供に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○2月3日 警戒本部員会議設置 ○2月28日 対策本部設置 ※出来る準備を進めつつ、まずは、予防の啓発、情報収集、情報共有、情報提供に努めている段階
東白川村	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎入り口に消毒液を設置し、窓口及び確定申告事務ではマスクを着用して対応している。 ・村主催の高齢者が対象の会議や集会などの中止や延期を自主的に行っている。 ・国保診療所では、発熱などの電話による相談があった場合に、新型コロナウイルスの可能性が考えられる場合は、保健所へ直接電話相談を行っていただくよう回答している。 来所される患者へは、マスク着用をお願いし、来所時に無い場合は、診療所前にある調剤薬局でマスクを購入し来所されるようお願いしている。(薬局マスク在庫180個) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆東白川小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・電話連絡⇒週に1回程度。 ・家庭訪問⇒児童との接触を極力避けるが健康観察、学習プリントの配布を行う。 ◆東白川中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・電話連絡⇒週に1回程度。 ・家庭訪問⇒毎週、健康観察、配布物を届けたり、提出物を回収を行う。 ◆子育て緊急対応としての子どもの預かり <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が共働きや核家族、祖父母も働いていて家庭に子供だけにいる場合、希望者を受け入れている。 ・8：15～16：15の間 小中学校の教室 支援員（教員）が対応 ・3／9現在、小学生児童9名を受け入れている。(3／4～24の希望日) 	<ul style="list-style-type: none"> 3月10日セーフティネット4号、5号、その他雇用調整助成金などの周知、対応に関するチラシを全事業所へ配布した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話連絡
御嵩町	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄マスクを医師会に提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教職員による家庭訪問 ・ホームページ等を利用したプリント、ワークシートの配布 ・インターネットを利用した遠隔授業の研究 ・放課後児童クラブへの町雇用の学校臨時職員の応援 	<ul style="list-style-type: none"> ・セーフティネット保証によるサポート支援について関係様式を整備しホームページで周知 	

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
白川村	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクや消毒液を医療施設・高齢者施設・保育園などへ優先的に配布した。 ・高齢者の方に出来るだけ負担をかけないようにするため、通常より多めの薬を提供している。 ・高齢者の足である福祉バスへ手指消毒アルコールを設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休業中の対応を学校と協議し、自宅での学習面のサポートを実施している。 ・全校生のタブレットを配布し、教諭が子どもたちへの健康観察、宿題の提出、授業の実施などを進めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 白川村「商工業等緊急対策資金」利子補給補助金交付 ・村内金融機関及び日本政策金融公庫からの融資に対し最大3年間の利子補給 ・新型コロナウイルス等が対象 ② 白川村商工業振興資金預託事業 ・金融機関に預託してある3,000万円から融資を行う ・貸付額の上限、期間、利子あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・確定申告を予定通り3月16日までとする。
岐阜県医師会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 岐阜県医師会新型コロナウイルス感染症対策委員会を設置し、関係機関との連携、情報収集、会員への情報提供に努めている。 2. 日本医師会及び都道府県医師会と週1回連絡協議会（テレビ会議）を開催し、全国と情報交換をしている。3月末までに計5回開催する予定。 3. 岐阜県医師会のホームページに関連情報ページを特設し、会員及び県民への情報提供の迅速化を図っている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・4月初旬までに開催される行事について開催を改めて検討し、多人数の研修会や市民向けの健康セミナーなどを中止または延期している。 	
岐阜県歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・県内会員歯科医療機関に対して、新型コロナウイルス感染症対策ガイドを配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等臨時休業で休暇の申し出のあった本会職員には特別の配慮を行うこととしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月15日までのあいだは役員会議等団体運営上不可欠な会議は時間を短縮して開催、またその他の会議・研修会を中止、またはWEB会議とした。15日以降においても参加者が50名を超える大規模研修や懇談会を中止し、最高議決機関である代議員会は議決権行使書を用い代議員が出席しなくとも議決権行使が可能となる措置をとった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科関連商社から医療用マスクの提供を受けられる予定であるため、これについては本会での備蓄も含め地域単位の歯科医師会に提供できる体制を考えている。
岐阜県薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> ・電話受診に伴うFAX処方箋の取り扱いについて医療機関と協議し、薬局の対応を会員に周知。 			
岐阜県病院協会	<ul style="list-style-type: none"> ・一般患者さんの受入れのみでなく、小児、妊産婦などの特殊な患者さんの受入れに対して、行政、岐阜大学の協力を得て、各病院間で調整してきている。 			<ul style="list-style-type: none"> ・県、市、医師会、岐阜大学などと細めに連絡を取りながら、各病院間での役割分担についても話し合っていく。

団体名	(1) 感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県看護協会	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い・咳エチケットの啓発 ・学童学習室では、手洗いチェッカーを使って、きちんとした手洗いの必要性を指導予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の休校に伴い、勤務を続けることが困難になっている看護協会会員に対し、協会内に「学童自習室」を3月9日から開設。 対象者：小学1年生～3年生 時 間：8:30～19:00（受付は7:30～） 費 用：無料 場 所：岐阜県看護協会（岐阜市） 案 内：近隣の医療機関及び個人会員に郵送。 協会のホームページにも掲載 3月11日現在では利用希望なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護協会において、「小学校等の臨時休業等に伴う保護者の特別休暇に関する規則」を制定 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年3月のすべてのイベント・研修会等を中止 ・4月以降のイベント等に関しても、感染防止の観点からどうするのか検討中 ・少人数で行う会議は、間隔をあけて座る、入口に消毒薬を準備、マスク着用の声掛け等を徹底
岐阜県観光連盟	<ul style="list-style-type: none"> ○連盟ホームページ「ぎふの旅ガイド」での旅行者向け案内、事業者向け周知【2020年1月24日～】 		<ul style="list-style-type: none"> ○連盟ホームページ「ぎふの旅ガイド」及び連盟会員メール等ででの支援情報の発信【2月6日～ 随時】 ○宿泊キャンセル数などの影響把握【1月29日～ 随時】 ○コロナウイルス影響調査の実施【2月13日～3月6日】 	
岐阜県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・不急な会議・セミナーの中止・延期 ・会議開催時には消毒液の配置、マスク配布換気等により感染防止に配慮 ・イベントの縮小開催（鮎菓子たべよー博） ・職員の通退勤手段の弾力的運用（マイカー通勤の推奨・手当支給） ・来館者の感染拡大防止のため建物内共用部分を消毒 ・貸室希望者に消毒液の無料貸出 		<ul style="list-style-type: none"> ・総合相談窓口を設置し、感染症拡大の影響を受ける事業者から資金繰り相談等を受付。状況に応じて融資制度や雇用調整助成金などを案内。 ・市内の金融機関と連携し、影響を受ける事業者専用の融資商品を開発。 	

団体名	(1)感染症拡大防止と医療提供体制の整備	(2) 学校の臨時休業に伴う課題への対応	(3) 事業活動の縮小や雇用への対応	(4) 事態の変化に即応した緊急措置等
岐阜県商工会連合会			<p>◆強力な資金繰り対策 一部商工会では、セフティネット保証について、事前確認（売上減少率、必要書類等）を実施して円滑な手続きを支援。 一部商工会では、マル経融資の利子全額補給を要望。</p> <p>◆観光業への対応 一部商工会では、行政へ終息後に観光振興策（割引クーポン券発行等）要望。</p> <p>★事業者への周知並びに経営支援 現状：情報は、グループウェアを活用し傘下商工会に流している。経営支援は、広域支援体制をとっており商工会と県下の3支援室が連携し企業支援を行っている。 課題：情報が末端の事業者まで行き届いているか、職員が情報をしっかりと理解しているか。 終息後の経営支援は現状よりも高度な支援になると思われる。</p>	
岐阜県中小企業団体中央会			<p>●会員組合等（中小企業者等）より、影響などをヒアリングし、必要な施策等の情報提供を先ずは進めていく。</p>	